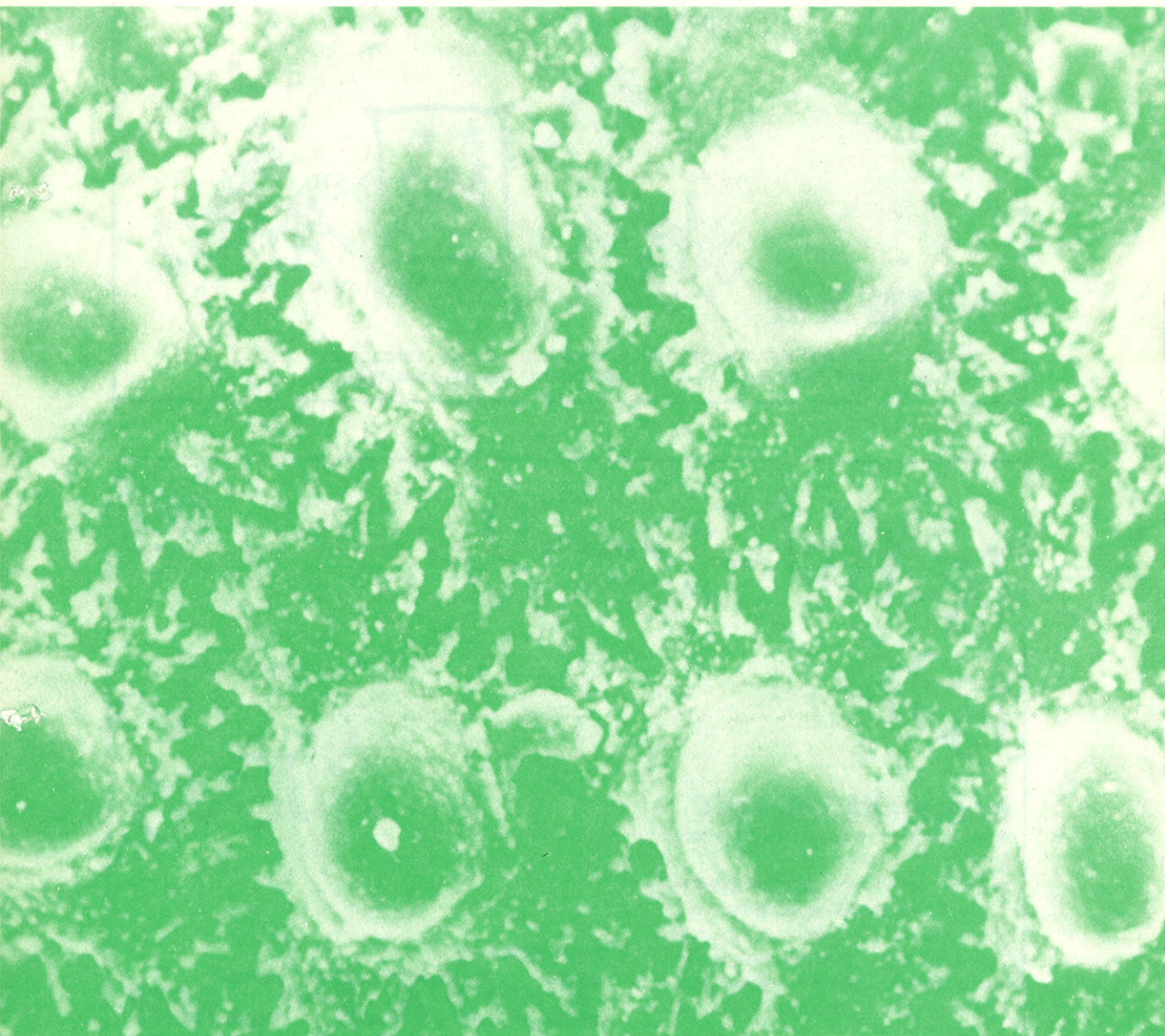


植調

第14卷第11号



ゲフシグロ種子表皮細胞

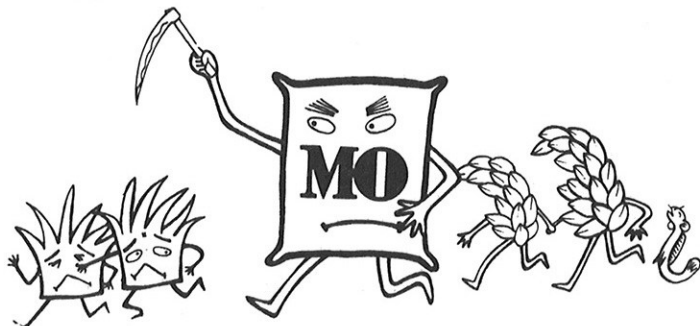
財団法人 日本植物調節剤研究協会編

安全でよく効く!

——水田除草剤——

MO粒剤-9

(CNP除草剤)



MO普及会

取扱会社 クミアイ化学、三共、北興化学、八洲化学、日本農薬、サンケイ化学、三井東圧農薬
事務局 東京都千代田区霞が関3-2-5 (霞が関ビル) 三井東圧化学株式会社内

余裕たっぷり なが

まだ効いてる、まだ...そんな形容がピッタリ。一時おさえでなく、じっくりおさえつけて中期除草にバトンタッチ!



い 効きめ。

機械移植栽培に最適な水田初期除草剤

- 効きめが長く、すばらしい殺草力を発揮します。
- ノビエ、カヤツリグサ、1年生広葉雑草からマツバイまで広範な雑草に有効で、ウリカワやホタルイやクログワイなどにも初期抑草効果の高いことが認められています。
- 抑草期間を長く要求される機械移植栽培において大きな力となり、しかもイネに対して安全です。
- 人畜毒性、魚毒性ともきわめて低く、安心して使えます。

代かき後7日以内に使用ください!

水田初期除草剤

エックスゴーニ®粒剤

®は日本農薬と石原産業の共有登録商標です

エックスゴーニ協議会



石原産業株式会社
〒102 東京都千代田区富士見2-10-30



日本農薬株式会社
〒103 東京都中央区日本橋1-2-5

偶 感

かつて、ツンドラ（コケや地衣が生育する凍原）の利用研究が行なわれた。樺太（いまのサハリン）が、わが守備範囲だったころのことである。

樹木に含まれるリグニンの研究に、一生をかけた学者があった。木繊維の糊付けの役目をしている摩訶不思議な性格のこの物質は、アイスクリームの香料さえできる理屈であった。

海水の淡水化の研究は、半世紀も前から切れることなく続いている。海水は塩としては薄すぎ、水としては塩分が濃すぎるのである。研究に伴う危険は大きい。研究が進めば採算ベースに乗る、というものでないのである。

ところで、今では鉱油・原子力・マイクロエレクトロニクス・分子生物学の利用や応用が、われわれの好むと好まざるに拘わらず、新しい技術革新の嵐となって吹き寄せ、吹き抜けようとしている。このような現実を背景にすると、睡れる卓説もまた再び浮上するようになるかもしれない。

話は急に変わるけれども、植物調節剤の開発もまた極めて魅力ある着想であった。研究者には、豊かな夢を与えるものであった。そして今日なお、研究は休むことなく進んでいる。農林水産省では、従来農薬登録上決めていた植物成長調整剤（種類名としている）の扱いを改めたい意向という。さしあたり、殺虫剤などと同様、個々の製剤に種類名を決めたい、というだけのものであるが、これを契機に研究に伴う危険を軽くし、農業上安全な使用が確保されるよう、将来を洞察した検討も進めてほしいものである。

〔財団法人 日本植物調節剤研究協会 理事 鈴木照磨〕

目 次

（第14巻第11号）

水田再編の除草機と除草剤散布機…………… 2

＜農業機械化研究所 武長 孝＞

は じ め に…………… 2

1. 畑の除草機…………… 2

2. 畑の除草剤散布機…………… 2

3. 畑用除草剤…………… 3

4. 新しい畑の除草機と除草剤…………… 3

お わ り に…………… 4

昭和55年度春夏作野菜花き関係除草

剤・生育調節剤試験成績概要…………… 5

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和55年度落葉果樹関係除草剤・生

育調節剤試験成績概要…………… 22

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和55年度桑園関係除草剤・生育調

節剤試験成績概要…………… 29

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

昭和55年度春夏作芝生関係除草剤・

生育調節剤試験成績概要…………… 37

＜財団法人 日本植物調節剤研究協会＞

外国文献抄録

除草剤の運命…………… 43

表紙の写真は、ケフシグロの種子表皮細胞を走査電子顕微鏡で撮影したもの、星状突起型、550倍。

〔写真提供者：笠原安夫氏〕

水田再編の除草機と 除草剤散布機

農業機械化研究所研究第1部長 武長 孝

はじめに

最近の水田再編によって、除草作業方法の変化がみられている。水田を畑にし、それぞれ違った畑作物を栽培すると、除草機のみ、あるいは除草剤散布機のみではうまくいかない場合があって、除草技術の見直しが必要である。

1. 畑の除草機

従来の畑の除草機は、爪を土壌表面に走らせて雑草をけずって行くカルチベータやウィーダなどで、主として生育初期・中期の除草方法であった。これは雑草の発生をみってから防除する受身の方法で、雑草が少ないときにはこれでも支障はない。しかし、水田再編のように湛水条件下で抑えられていた雑草が、適当な土壌水分をもつ畑に変わると、急に雑草が発芽し、放置できないことがあり、雑草の発生前または直後に先手を打つ除草剤散布機が有効である。

従来の除草機は、作物が一定のうね間隔を保ち、列すなわち条状に栽培されている場合、うね間の除草は簡単であった。しかし、作物の株間すなわち条の直角方向の雑草は、作物が縦横とも条状に植えてない限り爪の移動が困難で、そのまま放置されることが多かった。これに対し、除草剤の発芽前散布は、土壌表面に均一散布するから、作物の生育中期まで抑草効果がある。

反面、除草機の長所は、雑草の種類や生育時

期にほとんど関係なく有効で、作物に葉害を与えたり防除適期や散布時の気象条件に気をくばる必要がなく、もっとも簡単に確実な除草方法であった。

2. 畑の除草剤散布機

畑の薬剤除草は、作物別に使用できる除草剤が少なく、もっぱらCAT剤等の液剤が使用され、播種前散布が多かった。しかし、液剤を播種前散布すると、場合によっては抑草期間が十分でなく、雑草が多いときは生育中期に機械除草の追加を余儀なくされることがある。また、除草液剤を散布すると、自然風による漂流飛散が起こり、近接する他作物や河川に被害が及ぶので、使用の制限されることがある。これに対し除草粒剤は、抑草期間が比較的長く、かつ漂流飛散が起こりにくいため適切であるが、地表の雑草を均一に被覆するには、単位面積当たり散布量を多くし、漂流飛散の起こらない限度まで粒径を小さくしなければならない。また、初期の播種前散布で除草効果が不十分な場合、作物の生育中期の散布を追加するには、接触による葉害を避けるため、粒剤が適切とされ、液剤に比べて割高になる。

その反面、除草剤を使うと機械除草では不可能な作物の株元除草や株間除草ができる。作物の株際直前までは無理としても、従来のうね間除草よりさらに株近くまで除草剤を散布するこ

とはさほど難かしくない。この場合、液剤より粒剤が薬害や漂流飛散の面で有利である。

3. 畑用除草剤

適用できる畑作物の除草剤は、現在のところ種類が多くない。しかし、高温多湿のわが国で、畑作物の栽培を遂行するには、わが国なりの除草剤とその散布機があってもよい。播種前後および発芽前散布の場合は、全面に均一な散布方法でよいが、生育期散布となると、散布機や散布方法に工夫が必要になる。また、現行の畑用除草剤は、適用作物が明記されている。したがって、栽植様式は画一的でなく、とくに生育期散布となると作物の形や間隔等で散布機の構造性能が違ってくる。前述したとおり、生育中期の除草剤散布、とくに困難な株間散布に対応するには、散布機の構造の開発改良が必要で、かつ今後の新畑作用除草剤の開発に負うところが少なくない。

4. 新しい畑の除草機と除草剤

1) 畑用除草剤の土壌混和

除草剤の土壌混和は、別に新しい技術ではない。1970年から1973年にかけて実施された研究のなかに、除草剤の土壌混和機の開発研究があり、揮発性の除草剤のバーナレートやトリフルラリンを土壌表層2~3 cmに全面土壌混和し、発芽してくる雑草を防除する散布機で、乗用トラクタマウント形の防除機であった。これは揮発性除草剤に限定した散布機ではなく、粒径分布を小さくすると除草剤によっては適用範囲が広く、むしろ今後の発展が期待されてよい。

さて、ここでいう新しい畑の除草とは、今後栽培面積の拡大が望まれている水田再編成、すなわち転換畑の特定作物である大豆やとうもろ

こし用の除草機と除草剤散布機である。

2) 畑用除草機の具備すべき条件

畑の播種前後または移植前の雑草防除は、従来どおり除草剤の土壌処理すなわち全面散布で十分で、使用する除草剤や散布機の選択はさほど困難でない。しかし、生育初期または中期にかけて除草のための中耕、および倒伏防止のための培土が必要な場合は、次の条件が考えられる。

- i. 株間除草を目的に、除草機に除草剤散布機を取り付ける装置があってもよい。
- ii. 除草剤は株元付近のみの散布でよく、うね間の除草はカルチベータやウィーダなどの機械除草で十分である。
- iii. 培土を利用して除草剤を土壌混和し、株間の除草を計る。

i は従来の機械除草で雑草を引き抜いた後、続いて発芽する雑草を防除する方式と違い、作物の列の直角方向すなわち株間の雑草を狙って接触型などの除草剤を集中的に散布しようというもので、全面散布でなく帯状散布になり、作物に薬害が起る場合は保護板が必要になる。次の ii は、うね間の除草がカルチベータやウィーダなどの機械除草で十分で、生育期には除草剤をうね間に散布する必要がないという考えである。iii は作物の倒伏防止に培土が必要な場合は、土寄せする土壌を砕土し、同時に除草剤を混和して株間に寄せることである。混和する除草剤は漂流飛散が少なく、抑草期間が長い細粒の粒剤が適当である。また粒剤は作物の茎葉に付着しにくいから、薬害の回避の面でも有利である。

3) 必要な畑用除草剤

作物の生育初期もしくは中期の株間雑草に培土をすると、雑草は土をかぶって生育が阻害さ

れるのは周知のとおりである。しかし、雑草の種類にもよるが培土のみで株間の雑草を完全に抑えることは無理で、どうしても除草剤の助けが必要になる。また、培土した土そのものにも雑草の種子が含まれ、反って発芽しやすい条件を与えたことになる。したがって、培土する土に除草剤を十分混合し、これを株間の雑草にかぶせることが適切な方法である。この場合の混和は、液剤より粒剤のほうが取り扱いやすく、抑草期間も長くなる。

ただし、適合する除草剤の種類は、現在きわめて限定されたものになる。とくに広葉雑草のみでなく、禾本科雑草・宿根性雑草が多いと、どれにも有効な除草剤は皆無かも知れない。たとえば土壌混和すると、土壌水分に阻害されて、非選択接触型などは効力を発揮しないものもある。

しかし、新しい技術に初めから完全を要求し、議論だおれに終わるのは实际的でない。宿根性の畑雑草には、適当な除草剤がこれの場合ないというなら、せめて広葉か禾本科雑草を対象に限ってもよいのではなかろうか。畑雑草に対し薬剤除草では不十分で、どうしても除草機による中耕培土が除草と倒伏防止の両面から必要といわれている現在、除草剤散布機もこれに対応すべきであろう。

4) 除草剤散布兼用除草機

従来からある除草機に、除草液剤散布機を取り付けた兼用機は、すでにメーカーによって発表されている。またロータリ耕のとき、除草液剤を同時に土壌混和する装置の文献もある。また、

前述のように揮発性の除草剤を粒剤に製剤し、土壌表層を浅くけずって混和し鎮圧する装置の文献も、すでに発表されている。しかし、ここでいう新技術とは、株際を土をけずって雑草を防除するとともに、その土の一部と除草剤を混合し、株間に培土しようとするもので、うね間の雑草を薬剤除草しようとするものではない。この方法は、従来から除草困難とされてきた株間を重点的に除草でき、全面散布に比べて薬剤使用量が少ない結果、資材の節約のみでなく、無用の土壌汚染も回避できる。

さらに、うね間は機械除草で、株間は薬剤の土壌混合でというように、両作業が同一機械で実施できるなど、機械の構造を新しく設計することも可能である。

お わ り に

水田再編をふまえた除草技術は、今後とも除草剤の開発いかにかかっている。選択性の範囲が広く、しかも薬害や汚染のない除草剤が今後続々と開発されてよい。とくに水田再編が進むと水田用除草剤の開発研究が色あせて、大豆やとうもろこし用の除草剤の要望が強くなる。筆者の見聞では、大豆の集団栽培を実施したが除草に失敗し、雑草のなかに大豆が生えていた例が少なくなかった。雑草防除は病虫害防除と違い、作業は作物の生育中後期までで、それ以後は雑草のほうが負けて消滅に向うことを考えると、もう一步の努力がたりなかったと残念に思うことがある。

参 考 文 献

- 1) 農林水産技術会議事務局：畑作における雑草の省力防除技術の確立に関する研究，1976年。
- 2) 白須：除草剤土壌混和散布機の試作と利用，雑草研究10，1970年。

- 3) 我妻：土壌混和による移植てん菜の除草試験，北海道農業試験場畑作部成績，1972年。
- 4) 石原：除草剤散布機の開発と作業方式——土壌混和による移植ビートの除草試験，北海道農業試験場畑作部成績，1974年。

昭和55年度春夏作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和55年度春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は，昭和55年12月11日(木)～12日(金)の2日間にわたり，クミアイ化学工業株式会社大会議室（東京都台東区池之端1-4-26）において開催された。

委託関係会社41社44名，計114名が参集し，25作物に対する除草剤54試験169点，生育調節剤23試験56点（いずれも資材を含む）について試験成績の報告後，慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は，次に示す判定表の通りである。

この検討会には，試験場関係者等46場所70名，

昭和55年度 春夏作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

I. 除草剤（含資材）

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理時期；散布薬量(製品/a)	新継の別 今回判定	判定理由または内容
1. 野菜一般 〔露地慣行〕	(1) CH-97 水和剤 ○ _____ ● _____	未公開	中外製薬	野菜試験岡支場，同久留米支場。 (2)	基礎（効果・被害，畑地一年生雑草全般） ①全面土壌処理，は種後，雑草発生前，②うね間株間土壌処理，定植(植付)後，雑草発生前；5，7.5，10g.	継 継	● 基礎試験〔野菜一般〕を更に継続し，検討。(レタス直はん・キュウリは中止)。 ● 薬量と効果・被害の検討。
〔露地普通〕	(2) diphenamide 粒剤 ○ ジフェナミド ● エナイド	N, N-ジメチル-2, 2-ジフェニルアセトアミド 5	日本アップジョン	野菜試験岡支場，同久留米支場。 (2)	基礎（効果・被害，特に適用作物の検討，ナス科・キク科雑草およびツユクサを除く畑地一年生雑草） 全面土壌処理；定植後雑草発生前；400, 500, 600 g. ＜対照＞エナイド50%水和剤40g，定植後雑草発生前，うね間株間土壌処理。	新 継	● 〔キャベツ・ハクサイ・レタス・トマト・ナス・キュウリ・エダマメ・スイートコーン等について〕適用性試験に移して検討。 ● その他の作目は基礎試験を継続。
〔同上〕	(3) MW-801	(2-アミノ-	明治製薬	野菜試験岡	基礎（効果・被害，特に土	新	● 〔キャベツ・ハク

作物名 (作型・ 栽培法)	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類, 処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. 野菜一般 (つづき)	(3) MW-801 液剤 (つづき) ○ _____ ● _____	4-メチルホ スフィノープ チリル)-アラ ニルアラニン モノナトリウ ム塩 ……32.0 (酸として 30.0)		支場, 同久 留米支場. (2)	塩吸収害の検討, 畑地一年 生雑草全般) 全面茎葉処理; は種前, 定植前, 生育中各期の雑 草生育期; 30, 50ml. <対照> パラコート剤 25ml.	継	サイ・レタス・ホ ウレンソウ・トマ ト・キュウリ・ダ イコン・ニンジン ・インゲン等につ いて] 適用性試験 に移して検討. ●その他の作目は基 礎試験を継続.
〔露地普 通〕	(4) NR-70 乳剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 (新規化合物) ……25	日本ロシ ュ	野菜試験岡 支場, 同久 留米支場. (2)	基礎(効果・葉害, 特に雑 草ステージ等処理時期と薬 量について, 畑地一年生イ ネ科雑草) 全面茎葉処理; 生育期, イネ科雑草2~3葉期, 同4~5葉期; 10, 20, 40ml.	新 継	●〔キャベツ・レタ ス・ホウレンソウ ・トマト・キュウ リ・ダイコン・ニ ンジン・インゲン 等について] 適用 性試験に移して検 討. ●その他の作目は基 礎試験を継続.
(同 上)	(5) SD-11831 微粒剤 ○ ニトラリ ン ● プラナビ アン	4-(メチルス ルフォニル)- 2,6-ジニト ローN, N-ジ プロピルアラ ニン ……2.5	プラナビ アン普及 会 〔シエル〕 化学(株) 北興化 学工業, サンケ イ化学, 〔三共.〕	野菜試験岡 支場. (1)	基礎(散布法…動力散布用 吸込噴管(スーパージェッ ト)による圃場での散布の 均一性をみる. 効果・葉害, 畑地一年生雑草全般) 全面土壌処理; 定植後, 雑草発生前; 400~500g.	継 〔判定 不要〕	●従来農薬登録のあ る作物に対する散 布方法の検討なの で判定は不要.
2. キャベ ツ 〔春~夏 まき露 地移植〕	(1) CG-119 乳剤 ○ _____ ● _____	2-クロル- 2-エチル- 6-メチル- N-(2-メト キシ-1-メ チルエチル) アセトアニリ ド ……50	日本チバ ガイギー	新潟高冷地 農技センタ ー, 広島農 試. (2)	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生雑草) うね間株間土壌処理; 定 植後, 雑草発生前; 10, 20, 30ml.	継 実	●前回判定の継続事 項を削除. 〔〔春~夏まき露 地移植〕 定植後雑草発生前, 10~30ml, うね間株間土壌 処理.〕
(同 上)	(2) G-315 水和剤 ○ オキサジ アゾン	5-ターシャ リーブチル- 3-(2,4-ジ クロル-5-	昭和ロー ディア化 学	(A)岩手園試 高冷地分場, 新潟高冷地 農技センタ	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; (A)定植前 ・雑草発生前, (B)定植後	継 実・継	実:〔〔春~初夏まき 露地移植〕 定植前雑草発生前, 10~20g, 全面土

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理 時期・散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2.キャベツ (つづき)	(2) G-315 水和剤 (つづき) ● ロンスタ ー水和剤 50	イソプロポキシ シフェニル) ー1,3,4-オ キサジアゾリ ンー2-オン ……50		ー, 岐阜高 冷地農試, 広島農試, 福岡農試畑 作試験地. (5) (B)新潟高冷 地農技セン ター (1)	・雑草発生前; 10, 15, 20g.		壊処理. 継: 定植後(雑草発 生前)処理につい て.
〔春～夏 まき露 地移植〕	(3) NP-55 乳剤 ○ _____ ● _____	2-(N-エト キシブチリミ ドイル)-5 -(2-エチル チオプロピル) -3-ハイド ロキシ-2- シクロヘキセ ン-1-オン ……20	日本曹達	福島農試, 新潟園試, 岐阜高冷地 農試, 福岡 農試畑作試 験地. (4)	適用性(単剤および体系に よる実用性の検討, 畑地一 年生イネ科雑草) ①全面茎葉処理. 生育期 イネ科雑草3～5葉期; 15, 20ml. ②〔体系〕定植 前又は後, 慣行土壌処理 剤慣行量+NP-55, 15 ml; イネ科雑草3～5葉 期; 全面茎葉処理.	新 継	試験年次不足.
〔同 上〕	(4) NR-70 乳剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 (新規化合物) ……25	日本ロシ ュ	北海道中央 農試, 岩手 園試, 長野 野菜花き試, 岐阜農試, 香川農試. (5)	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理; 活着後(生 育期), イネ科雑草2～3 葉期; 10, 20, 40ml.	新 継	試験年次不足.
〔同 上〕	(5) SL-236 乳剤 ○ _____ ● _____	2-[4-(5- トリフルオロ メチル-2- ピリジルオキ シ)フェノキシ]プロピオン酸 ブチル ……35	石原産業	栃木農試, 長野中信農 試, 岐阜農 試, 広島農 試, 福岡農 試畑作試験 地. (5)	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理〔体系(定植 前後慣行土壌処理剤慣行 量)]; 生育期, メヒシバ 3～5葉期; 10, 15, 20ml.	新 継	試験年次不足.
3.ネギ (根深) 〔春まき 苗 床〕	(1) DCPA 水和剤 ○ DCPA ● DCPA 水和剤	3,4-ジクロ ルプロピオン アニライド ……50	保土谷化 学工業	青森畑作園 試, 埼玉園 試. (2)	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生雑草) 全面茎葉処理; 苗床, 雑 草生育初期; 20, 30, 40g.	新 継	試験年次不足.
4.タマネギ	(1) DCPA 水和剤	前 掲 ……50	同 上	北海道中央 農試, 同北	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生雑草)	新 継?	葉害大.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4.タマネギ 〔春まき 苗床〕	(1) DCPA 水和剤 (つづき) ○ DCPA ● DCPA 水和剤			見農試. (2)	全面茎葉処理; 苗床, 雑 草生育初期; 10, 20, 30g.		
〔同 上〕	(2) HSW-7801 水和剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 ……50	北海三共	北海道中央 農試, 同北 見農試. (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 全面茎葉処理; 苗床, 雑 草発生前期; 5, 10g.	継 継?	● 薬害について再検 討.
〔春まき 移植・ 本畑〕	(3) HSW-7801 水和剤 ○ _____ ● _____	同 上	同 上	同 上 (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 全面雑草処理; 活着後, 雑草生育初期; 5, 10, 15g.	継 継	● 成分未公開, 除草 効果不十分. ● イネ科雑草に対す る効果の向上を検 討.
〔同 上〕	(4) ioxynil 乳剤 ○ アイオキ シニール ● アクチノ ール乳剤	3,5-ジョー ド-4-オク タノイルオキ シベンゾニト リル ……30	塩野義製 薬	同 上 (2)	適用性(処理時期の拡大, 畑地一年生広葉雑草) 全面茎葉処理(慣行除草 体系); 収穫1ヶ月前頃, 雑草発生始期~初期; 10, 15, 20ml.	継 継	● 雑草の生育ステー ジと除草効果なら びに薬液散布水量 について.
〔同 上〕	(5) MB-80 粒剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 (尿素系) ……1.5	丸和バイ オケミカ ル	北海道農試, 北海道中央 農試. (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; 定植活着 後, 雑草発生前; 400, 600, 900g.	新 継	● 成分未公開, 試験 年次不足.
〔春まき 露地移 植本畑〕	(6) NR-70 乳剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 (新規化合物) ……25	日本ロン グ	同 上 (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理; 活着後, イネ科雑草2~3葉期; 10, 20, 40ml.	新 継	● 試験年次不足.
〔同 上〕	(7) SR-793 水和剤 ○ オキサジ アゾン・ プロメト リン ● _____	オキサジアゾ ン:(前掲)… ……31 プロメトリン ; 2-メチル チオ-4,6- ビス(イソプロ ピルアミノ)- S-トリアジン ……19	昭和ロー ディア化 学, 日本 化薬	同 上 (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; 活着後, 雑草発生前; 15, 20, 25g.	継 実	● 〔寒地; 春まき露地 移植〕 活着後雑草発生前, 10~25g, 全面土 壌処理.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法、処理 時期；散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4.タマネ ギ (つづき) 〔春まき 露地移 植本畑〕	(8)トリフルラ リン 粒剤 ○ トリフル ラリン ● トレファ ノサイド 粒剤2.5	α, α, α -トリ フルオール-2, 6-ジニトロ -N,N-ジプ ロピル-パラ ートルイジン …… 2.5	塩野義製 薬	北海道中央 農試, 同北 見農試. (2)	適用性(北海道適用地域拡 大, 畑地一年生雑草全般) 全面土壌処理; 定植後, 雑草発生前; 400, 500 g.	新 実	●〔寒地; 春まき露地 移植〕定植後雑草 発生前, 400 ~ 500 g, 全面土壌 処理. ●乾燥時は効果が劣 るので注意.
(同 上)	(9) 同 上	同 上	同 上	同 上 (2)	適用性(北海道適用地域お よび処理時期の拡大, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; 中耕除草 後, 雑草発生前; 400, 500 g.	新 実	●〔寒地; 春まき露地 移植〕中耕除草後 雑草発生前, 400 ~ 500 g, 全面土 壌処理.
5.アスパ ラガス (ホワ イト) 〔露地普 通〕	(1) SR-793 水和剤 ○ オキサジ アゾン・ プロメト リン ● _____	オキサジアゾ ン: (前掲) …… 31 プロメトリン : (前掲) …… 19	昭和ロー ディア化 学, 日本 化薬	北海道中央 農試, 同道 南農試. (2)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 反復全面土壌処理; 培土 後および培土崩し後雑草 発生前; 15, 20, 25 g.	継 実・継	実:〔寒地; ホワイト 露地普通〕培土後 および培土崩し後 の雑草発生前, 15 ~ 25 g, 反復全面 土壌処理. 継: 効果の確認.
6.トマト (生食用) 〔露地普 通〕	(1) AH-501① 液剤 ○ パラコー ト ● _____	1,1'-ジメチ ル-4,4'-ビ ピリジリウム …… 7.7	旭化成工 業	栃木農試, 山梨農試, 三重農技セ ンター. (3)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) うね間雑草茎葉処理; 生 育期; 70, 100 ml. 〈対照〉 グラモキシ ン 20 ml.	継 実	● 前回の判定を確認.
(同 上)	(2) MW-801 液剤 ○ _____ ● _____	(前掲) …… 32.0	明治製菓	青森畑作園 試, 栃木農 試, 長野中 信農試, 山 梨農試, 愛 知農総試園 研, 広島農 試. (6)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) うね間雑草茎葉処理; 生 育期; 30, 50, 100 ml. 〈対照〉 グラモキシ ン 慣行量.	新 継	● 試験年次不足.
〔露地移 植〕	(3) NP-48 Na 水溶剤 ○ アロキシ ジム ● クサガー	アロキシジ ム: 3-(1-ア リルオキシア ミノブチリデ ン)-6,6-ジ	日本曹達	栃木農試, 長野野菜花 き試, 山梨 農試, 三重 農技センタ	適用性(イネ科雑草専用茎 葉処理剤としての適用性・ 薬害, 畑地一年生イネ科雑 草) 全面茎葉処理; ①生育期,	継 実・継	実:〔露地移植・イネ 科雑草対象〕①(活 着後)生育期雑草 2~5葉期, 10~ 15 g, 全面雑草茎

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法、処理 時期、散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
6. トマト (つづき)	ド水溶剤	メチル-2,4- ジオキシシ クロヘキサン カルボン酸メ チルのNa塩 ……75		一. (4)	イネ科雑草2～5葉期, 10, 15g, ②〔体系(移植 前後慣行土壌処理剤)〕 生育期, イネ科雑草2～ 5葉期, 10g.		葉処理. ②<体系 処理>移植前後慣 行土壌処理剤およ び生育期イネ科雑 草2～5葉期, 10 g, 全面雑草茎葉 処理. 継: 他の土壌処理剤 との体系処理につ いて.
〔露地移 植〕	(4) SL-236 乳剤 ○ _____ ● _____	(前掲) ……35	石原産業	青森畑作園 試, 長野中 信農試, 愛 知農総試園 研, 広島農 試. (4)	適用性(効果・葉害, 畑地 一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理〔体系(定植 前後の慣行土壌処理剤慣 行量)〕; 生育期, メヒシ バ3～5葉期; 10, 15, 20 ml.	新 継	● 試験年次不足.
7. ナス 〔露地マ ルチ移 植〕	(1) NK-049 水和剤 ○ メトキシ フェノン ● カヤメト ン	3,3'-ジメチ ル-4-メト キシベンゾ フェノン ……50	日本化薬	青森畑作園 試, 茨城園 試, 埼玉園 試, 岡山農 試, 福岡園 試. (5)	適用性(効果・葉害, タデ 類を除く畑地一年生雑草) 全面土壌処理; 定植前, 雑草発生前; 60, 80, 100g.	継 実	● 前回の判定(実の 部分)どおり. 〔露地マルチ移 植〕 〔定植前・マルチ 前, 雑草発生前, 60～100g, 全面 土壌処理(トン ネルなど他の作 型・栽培法にお ける検討を期待 したい).〕
8. キュウ リ 〔露地マ ルチ移 植〕	(1) NP-48Na 水溶剤 ○ アロキシ ジム ● クサガー ド水溶剤	アロキシジム :(前掲) ……75	日本曹達	栃木農試, 三重農技セ ンター, 広 島農試, 福 岡園試. (4)	適用性(イネ科雑草専用茎 葉処理剤としての適用性・ 葉害, 畑地一年生イネ科雑 草) 全面茎葉処理: ①生育期, イネ科雑草2～5葉期, 10, 15g. ②〔体系(移植 前後, 慣行土壌処理剤慣 行量)〕, 生育期, イネ科 雑草2～5葉期, 10g.	継 実・ 継	実: 〔露地移植また は露地マルチ移植 ・イネ科雑草対象〕 ①生育期雑草2～ 5葉期, 10～15g, 全面雑草茎葉処理. ②<体系処理>移 植前後慣行土壌処 理剤および生育期 (イネ科)雑草2～ 5葉期, 10g, 全面 雑草茎葉処理. 継: 露地移植栽培に ついて(例数をふ

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理時期・散布薬量(製品/ア)	新緑の別 今回判定	判定理由または内容
8.キュウリ (つづき)	(1) NP-48Na 水溶剤 (つづき)						やして)の効果確認.
9.イチゴ 〔親株床 露地移植普通〕	(1) NP-48Na 水溶剤 ○ アロキシジム ● クサガード水溶剤	アロキシジム :(前掲) ……75	日本曹達	埼玉園試, 岐阜農試, 兵庫農総センター農試, 福岡園試. (4)	適用性(イネ科雑草専用茎葉処理剤としての適用性・薬害, 畑地一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理: ①生育期, イネ科雑草2~5葉期, 10, 15g. ②〔体系(移植前後, 慣行土壌処理剤慣行量)〕, 生育期, イネ科雑草2~5葉期, 10g.	継 実・継	実:〔親株床:露地移植・イネ科雑草対象〕①生育期雑草2~5葉期, 10~15g, 全面雑草処理. ②<体系処理>移植前後慣行土壌処理剤および生育期雑草2~5葉期, 10g, 全面雑草処理. 継:他の土壌処理剤との体系処理について.
10.ダイコン 〔春~夏 まき露地直はん〕	(1) CG-119 乳剤 ○ _____ ● _____	(前掲) ……50	日本チバ ガイギー	岩手園試, 岐阜農試. (2)	適用性(過湿状態での作物への影響(とくに収量)について, 畑地一年生雑草) 全面土壌処理: は種後, 雑草発生前; 10, 20, 30 ml.	継 実	● 前回判定の継続事項を削除. 〔〔春~夏まき露地直はん〕は種後雑草発生前, 10~30 ml, 全面土壌処理. ● 多湿土壌では高薬量はさける.
11.ニンジン 〔春~夏 まき露地直はん〕	(1) CG-119 乳剤 ○ _____ ● _____	同 上	同 上	茨城園試, 愛知農総試験園. (2)	適用性(過湿状態での作物への影響(とくに収量)について, 畑地一年生雑草) 全面土壌処理: は種後, 雑草発生前; 10, 20, 30 ml.	継 実	● 昨年判定の継続事項および実の30mlを削除. 〔〔春~夏まき露地〕は種後雑草発生前, 10~20 ml, 全面土壌処理.
(同 上)	(2) G-315 水和剤 ○ オキサジアゾン ● ロンスタ-水和剤 50	オキサジアゾン: (前掲) ……50	昭和ロー ディア化学	福島農試, 埼玉園試入間川支場, 新潟高冷地農技センター, 岐阜農試, 香川農試. (5)	適用性(効果・薬害, ハコベ・ノミノフスマ・コセンダングサを除く畑地一年生雑草) 全面土壌処理: は種後, 雑草発生前; 10, 15, 20g.	継 実・継	実:〔春~夏まき露地直はん〕は種後雑草発生前, 10~15g, 全面土壌処理. 継:薬害の発生条件について.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理 時期・散布量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
11.ニンジン (つづき) 〔春～夏 まき露 地直は ん〕	(3) MB-206 粒剤 ○ リニユロ ン ● ロロック ス粒剤	3-(3,4-ジ クロルフェニ ル)-1-メト キシ-1-メ チル尿素 ……1.5	丸和パイ オケミカ ル	埼玉園試入 間川支場, 千葉農試, 愛知農総試 園研, 鳥取 野菜試. (5)	適用性(効果・被害, 畑地 一年生雑草) 全面土壌処理; は種(直) 後, 雑草発生前; 400, 600 g.	新 継	● 試験年次不足.
〔同 上〕	(4) NP-48Na 水溶剤 ○ アロキシ ジム ● クサガー ド水溶剤	アロキシジム :(前掲) ……75	日本曹達	北海道農試, 北海道道南 農試. (2)	適用性(現地混合による使 用法および相乗作用の検討, 畑地一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理; 生育期, イネ科雑草2～4葉期; NP-48Na+リニユロン 10 g + 10 g 15 + 10 (現地混用) ＜対照＞リニユロン水和 剤10g.	継 実	●〔寒地; 春～(初)夏 まき露地直はん〕 生育期イネ科雑草 2～4葉期, 10～ 15g+リニユロン10 g(現地混用) 全 面茎葉処理.
〔同 上〕	(5) NP-55 乳剤 ○ _____ ● _____	(前掲) ……20	同 上	茨城園試, 山梨農試岳 麓分場, 鳥 取野菜試, 宮崎総農試.	適用性(単剤および体系に よる効果・被害, 畑地一年 生イネ科雑草) 全面茎葉処理; ①生育期, イネ科雑草3～5葉期, 15, 20 ml. ②〔体系(は種 後土壌処理剤慣行量)〕 生育期, イネ科雑草3～ 5葉期, 15 ml.	新 継	● 試験年次不足.
〔夏まき 露地直 はん〕	(6) SSH-55 乳剤 ○ _____ ● _____	未 公 開 ……30	塩野義製 薬	北海道農試, 北海道道南 農試, 茨城 園試, 山梨 農試岳麓分 場, 岐阜農 試, 宮崎総 農試. (6)	適用性(効果・被害, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; は種覆土 後, 雑草発生前; 40, 50, 60 ml. ＜対照＞トレファノサイ ド乳剤25 ml, ゲザガード 水和剤10g(現地混用).	継 継	● 成分未公開, 効果 と被害の確認.
〔同 上〕	(7) SSH-55 乳剤 ○ _____ ● _____	同 上	同 上	同 上	適用性(効果・被害, 畑地 一年生雑草) 全面土壌処理; 生育期, 雑草発生活期; 40, 50, 60 ml. ＜対照＞トレファノサイ	継 継	● 成分未公開, 効果 と被害の確認.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類, 処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)	新継の別 今回判定	判定理由または内容
11. ニンジン (つづき)	(7) SSH-55 乳剤 (つづき)				ド乳剤25ml, ゲザガード 水和剤10g(現地混用).		
12. サトイモ 〔露地慣行〕	(1) G-315 水和剤 ○ オキサジアゾン ● ロンスター水和剤 50	オキサジアゾン:(前掲) ……50	昭和ローディア化学	山形園試, 千葉農試, 愛知農総試園研, 岡山農試, 熊本農試. (5)	適用性(効果・薬害, ハコベ・ノミノフスマ・コセンドングサを除く畑地一年生雑草) 全面土壌処理; 植付後, 雑草発生前; 10, 15, 20g.	新継	● 試験年次不足.
〔露地普通〕	(2) NK-049 水和剤 ○ メトキシフェノン ● カヤメトン	メトキシフェノン:(前掲) ……50	日本化薬	山形園試, 栃木農試, 富山農試砺波園芸分場, 岐阜農試, 熊本農試園芸分場. (5)	適用性(効果・薬害, タデ科を除く畑地一年生雑草) 全面土壌処理. ①植付後萌芽前, 雑草発生前, 80, 100g. ②植付後および土寄せ後雑草発生前, 80g, 反復処理.	継実	●〔露地普通〕 ①植付後萌芽前雑草発生前, 80~100g, 全面土壌処理. ②植付後全面および土寄せ後, うね間株間, 雑草発生前; 各80g, 反復土壌処理.
〔同 上〕	(3) S-28 乳剤 ○ ブタミホス ● クレマート	〇ーエチルロー(3-メチル6-ニトロフェニル)-N-セカンダリーブチルホスホロチオアミデート ……50	U-クレマート研究会 〔住友化学工業(事), 北興化学工業, 日本農業, サンケイ化学, 中外製薬, 山本農業〕	福島農試, 栃木農試, 富山農試砺波園芸分場, 愛知農総試園研, 広島農試. (5)	適用性(効果・薬害, 畑地一年生雑草全般) 全面土壌処理; 植付後, 雑草発生前; 20, 30, 40ml.	新継	● 試験年次不足.
13. 花き類 ＜一年生草花＞ 〔露地慣行〕	(1) NP-48Na 水溶剤 ○ アロキシジム ● クサガード水溶剤	アロキシジム:(前掲) ……50	日本曹達	福島農試いわき支場, 千葉暖地園試, 福岡園試. (3)	適用性(効果・薬害, 畑地一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理; 生育期, イネ科雑草10cm前後時; 10, 15, 20g.	新継	● 試験年次不足. ● (ケイトウは継?)
14. 花き球根類	(1) S-28 乳剤	ブタミホス:(前掲)……50	U-クレマート研	福島農試いわき支場,	適用性(効果・薬害, 畑地一年生イネ科雑草)	新継	● 試験年次不足.

作物名 〔作型・〕 〔栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
14.花き球 根類 (つづき) ＜チュー リップ, グラジオ ラス類＞ 〔露地慣 行〕	○ ブタミホ ス ● クレマー ト		究会 (前掲)	千葉暖地園 試, 新潟園 試, 鳥取野 菜試. (4)	全面土壌処理; 植付後, 雑草発生前; 20, 30, 40 m ^l .		
15. キク (ポット マム) 〔ハウス〕 〔栽培〕	(1) S-28 乳剤 ○ ブタミホ ス ● クレマー ト	ブタミホス: (前掲) ……50	U-クレ マート研 究会 (前掲)	埼玉園試, 香川農試, 宮崎総農試. (3)	適用性(効果・薬害, ネナ シカズラ) ①全面土壌処理, キク生 育中, 雑草発生前. ②全 面茎葉処理, キク生育中, 雑草発生前期. ③全面茎 葉処理, キク生育中, 雑 草生育期; ①②③とも40 m ^l .	新 継	● 試験年次不足.
16.花木類 〔露地普 通〕	(1) HW-920 微粒剤 ○ DCMU ● _____	3-(3,4-ジ クロルフェ ニル)-1,1-ジ メチル尿素 ……3	保土谷化 学工業	埼玉園試, 三重農技セ ンター. (2)	適用性(連年施用による花 木類への影響の検討, 畑地 一年生雑草全般) 茎葉処理; 生育期, 雑草 (メヒシバ) 10~15cm時; 750, 1000 g.	継 実	● 前回の判定どおり.
＜緑化木 も含む＞ 〔苗畑等 含む露 地慣行〕	(2) MW-801 液剤 ○ _____ ● _____	(前掲) ……32 (酸として30)	明治製菓	山形園試, 埼玉園試, 神奈川園試 相模原分場, 三重農技セ ンター, 兵 庫農技セン ター農試, 福岡農試畑 作試験地. (6)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 茎葉処理; 雑草生育期2 ステージ; 30, 50m ^l . ＜対照＞グラモキソン液 剤 25 m ^l .	新 継	● 試験年次不足.
＜緑化木, 苗床含 む＞ 〔露地普 通〕	(3) NK 049 水和剤 ○ メトキシ フェノン ● カヤメ ト ン	メトキシフェ ノン:(前掲) ……50	日本化薬	山形園試, 三重農技セ ンター, 兵 庫農総セン ター農試, 福岡農試畑 作試験地. (4)	適用性(効果・薬害, タデ 科を除く畑地一年生雑草) うね間株間土壌処理; ① (植付後)春期雑草発生前, 80, 100 g. ②(植付後)春 期雑草発生前および中耕 除草後雑草発生前80g 反 復処理.	新 継	● 試験年次不足.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法、処理 時期、散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
16.花木類 ＜苗床、 主に1～ 2年苗＞ 〔露地普 通〕	(4) NP-48Na 水溶剤 ○ アロキシ ジム ● クサガ ード水溶剤	アロキシジム :(前掲) ……75	日本曹達	野菜試久留 米支場、埼 玉園試、三 重農技セン ター、福岡 農試畑作試 験地、 (4)	適用性(効果・薬害、畑地 一年生イネ科雑草) 全面茎葉処理:生育期、 イネ科雑草10～15cm時; 15, 20, 30g.	新 継	● 試験年次不足。
＜緑化木 も含む＞ 〔露地普 通〕	(5) OK-621 液剤 ○ パラコー ト ● パラゼッ ト	1,1'-ジメチ ル-4,4'-ビ ピリジリウム ビスメチルサ ルフェート ……38	大塚化学 薬品	埼玉園試、 山梨農試ハ ケ岳分場、 兵庫農総セ ンター農試、 (3)	適用性(効果・薬害、畑地 一年生雑草全般) うね間株間茎葉処理:生 育期; 20, 30 ml. ＜対照＞グラモキシソ液 剤25 ml.	継 実・ 継	実:(露地普通;緑化 木を含む花木一般) 生育期雑草生育期、 20～30 ml, うね間 株間雑草茎葉処理 (20 ml/では雑草20 cm以上で除草効果 が劣る). 継:連用による薬害 の検討(ツバキに ついて).
＜含緑化 木＞ 〔露地普 通〕	(6) OK-902 液剤 ○ ジクワッ ト ● _____	1,1'-エチレ ン-2,2'-ビ ピリジリウム ジブロミド ……30	同上	同上 (3)	適用性(効果・薬害、畑地 一年生雑草全般) うね間株間茎葉処理:生 育期; 30, 50 ml. ＜対照＞レグロックス液 剤40 ml.	継 実・ 継	実:(露地普通;緑化 木を含む花木一般) 生育期雑草生育期、 20～50 ml, うね間 株間雑草茎葉処理 (30 ml/以下では雑 草20 cm 以上で除 草効果が劣る). 継:連用による薬害 の検討(ツバキに ついて).
＜ヒマラ ヤスギ・ ヤマモミ ジ・マサ キ・クロ マツ・サ ツキ＞ 〔露地普 通〕	(7) SSH-38 水和剤 ○ _____ ● _____	3,5-ジニト ロ-N ⁴ , N ⁴ - ジブロピルス ルファニルア ミド ……75	塩野義製 薬	埼玉園試 (1)	適用性(除草剤散布と移 植との影響についての検 討,畑地一年生雑草全般) うね間株間反復土壌処 理:春期,雑草発生前; 10, 15, 20g. ＜対照＞トリフルラリ ン乳剤20 ml.	継 実・ 継	実:前回の判定どお り. 〔露地普通;ツバキ〕 ・ツツジ・サツキ ・ツゲ類・サンゴ ジュ・ニッコウヒ バ・カイヅカイブ キ・ベニカナメモ チ・クロマツ・マ サキ・ヤマモミジ ・ヒマラヤスギ・ サザンカ〕植付後 および中耕後雑草

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法、処理 時期、散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
16.花木類 (つづき)	(7) SSH-38 水和剤 (つづき)						発生前, 10~20g, うね間(株間)土壌 処理.
〔露地普 通〕	(8) SSH-38 水和剤 ○ オリザリ ン ● _____	3,5-ジニ トロ- N^4 , N^4 - ジプロピルス ルフェニルア ミド75	塩野義製 薬	三重農技セ ンター, 福 岡農試畑作 試験地. (2)	適用性(連用による影響の 確認, 畑地一年生雑草全般) うね間株間反復土壌処理; 春期(4月)および初夏(中 耕後6月), 生育期, 雑 草発生始期まで; 10, 15, 20g. ＜対照＞トリフルラリン 乳剤20 ml.		継: 薬量と効果・薬 害との関係(クル メツツジ・ツバキ) について.
17. レタス 〔露地マ ルチ移 植または直は ん〕	(1) D-10およ びD-20フ ィルム ○ ジフェナ ミド添加 マルチ用 フィルム ● エナイド シートD -10, D -20	ジフェナミド :(前掲) D-10...10g /フィルム 100 m ² D-20...20g /フィルム 100 m ²	みかど化 工	岩手園試. (1)	適用性(効果および生育・ 収量についての検討, 畑地 一年生雑草) 被覆処理; は種前または 定植前; D-10, D-20. ＜対照＞慣行除草剤+透 明マルチ.	継 継	● 試験例数不足.
18. トマト (加工用) (同上)	(1) 同 上	同 上	同 上	同 上 (1)	同 上	継 継	● 試験例数不足.

Ⅱ. 前回未検討除草剤

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法、処理 時期、散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ニンニ ク 〔露地普 通〕 (S.54春 夏)	(1) linuron 水和剤 ○ リニユロ ン ● ロロック ス	3-(3,4-ジ クロロフェニ ル)-1-メト キシ-1-メ チル尿素50	デュボン ・ファー ・イース ト日本支 社	青森農試. (1)	適用性(効果・薬害, 畑地 一年生雑草全般) 全面土壌処理; 植付直後 雑草発生前; 10, 15g.	新 継	● 試験年次, 例数不 足.
2. ニンジ ン 〔冬~春 まき露〕	(1) G-315 水和剤 ○ オキサジ アゾン	オキサジアゾ ン:(前掲)50	昭和ロー ディア化 学	鳥取野菜試 (露地マルチ). (1)	適用性(効果・薬害, ハコ ベ・ノミノフスマ・コセン ダングサを除く畑地一年生 雑草)	継 実・継	実:(冬~春まきトン ネルマルチまたは 露地マルチ)は種 前またはは種後マ

作物名 〔作型・〕 〔栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2.ニンジン (つづき) 〔地直は〕 〔んまた〕 〔はトン〕 〔ネルマ〕 〔ルチ直〕 〔はん〕 (S.54秋 冬)	(1) G-315 水和剤 (つづき) ● ロンスタ ー水和剤 50				全面土壌処理; 雑草発生前, (1)は種前・マルチ前, (2)は種後・マルチ前; 10, 15, 20g.		後マルチ前・雑草発生前, 10~20g, 全面土壌処理. 継: 年内まきの露地またはマルチ栽培についておよびハコベ・ノミノフスマ等無効雑草について.

Ⅲ. 生育調節剤

作物名 〔作型・〕 〔栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.キャベツ 〔苗床→〕 〔本畑,〕 〔春夏ま〕 〔き露地〕 〔移植〕	(1) GF-030 液剤 ○ (蒸散抑制剤) ● グリンナ ー	マイクロクリ スタリンワッ クス ……10 乳化剤水分等 ……90	日本グ リンナ ー	北海道中央 農試, 同道 南農試, 茨 城園試, 長 野野菜花き 試. (4)	適用性(しおれ防止, 活着 促進) 噴霧処理; 苗取り直後; 15倍液 300ml/m ² (水 300ml/m ²), 苗取り後 または処理後3, 6, 24 時間, 屋外へ放置後定植.	継 継	● 試験結果不一致. ● 当日処理の方法に 限って再検討.
2.タマネギ 〔秋まき〕 〔露地移〕 〔植〕	(1) C-MH 液剤 ○ (MH) (萌芽抑 制剤) ● MH	マレイン酸ヒ ドラジドコリ ン塩 ……39 (MHとして 20)	日本ヒド ラジン工 業	長野野菜花 き試, 和歌 山農試, 佐 賀農試. (3)	適用性(貯蔵中の萌芽防止) 全面茎葉処理; 収穫2週 間前, 同1週間前; 66.7 ml(120倍液), 100.0ml (80倍液).	継 保 留	● 試験終了を待って 判定.
〔苗床→〕 〔本畑,〕 〔春まき〕 〔移植〕	(2) GF-030 液剤 ○ (蒸散抑制剤) ● グリンナ ー	(前 掲)	日本グ リンナ ー	北海道農試, 北海道中央 農試. (2)	適用性(しおれ防止, 活着 促進, 初期生育促進) 浸漬処理; 苗取り直後; 10倍液(水浸漬); 苗取り 後または処理後3, 6, 24時間, 屋外へ放置後定 植.	継 継	● 試験結果不一致. ● 当日処理の方法に 限って再検討.
3.トマト (生食用) 〔露地普〕 〔通〕	(1) ACP-68- 250 液剤 ○ エスレル ● エスレル -10	2-クロロエ チルホスホン 酸 ……10	2,4-D 協議会 〔石原産 業, 日 産化学 工業〕	北海道中央 農試, 同道 南農試. (2)	適用性(着色促進, 寒地での 適用性) ①果房中心散布, 果房毎 の白熟期, 200ppm, 50 ml(1果房), 300ppm, 50ml(1果房). ②全面	継 継	● 寒地での例数不足.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
3.トマト (つづき)					散布, 収穫打切予定1〜2週間前, 300ppm, 100〜150 l/10a, 500ppm, 100〜150 l/10a.		
4.ナス 〔露地普 通苗床〕	(1) GF-030 液剤 ○ (蒸散抑制剤) ● グリンナ ー	(前 掲)	日本グリーンナー	青森農試, 岡山農試, 鹿児島農試 (3)	適用性(移植によるしおれ防止, 活着促進, 初期生育促進) 茎葉全面噴霧処理; 移植当日または前日; 20, 15, 10倍液, 苗床 300ml/m ² .	新 継	● 試験年次不足.
5.キュウリ 〔露地普 通〕	(1) CE-781 液剤 ○ クロレラエキ ス ● スペース エージ	クロレラエキ ス (260mμ 吸光 度OD 10<)	クロレラ工業	鹿児島農試 (1)	基礎(生育促進, 収量増など) 反復茎葉処理; 本葉展開後(移植後からでもよい), 5〜7日毎収穫終了まで; 600, 100倍液 20 l/a.	新 継	● 試験例数不足.
〔早熟ト ンネル マルチ 夏秋キ ュウリ など〕	(2) GF-030 液剤 ○ (蒸散抑制剤) ● グリンナ ー	(前 掲)	日本グリーンナー	青森農試, 岡山農試, 鹿児島農試 (3)	適用性(移植によるしおれ防止, 活着促進, 初期生育促進) 茎葉全面噴霧処理; 移植当日または前日; 30, 20, 15倍液, 苗床 300ml/m ² .	新 継	● 試験年次不足.
6.スイカ 〔露地ト ンネル または ハウス〕	(1) BA 液剤 ○ ベンジル アデニン (着果促進剤) ● ビーエー 塗布剤	N-ベンジル アミノプリン …… 1	クミアイ 化学工業	北海道中央 農試, 同道 南農試, 青 森農試, 山 形砂丘地農 試, 新潟園 試内野試験 地, 熊本農 試園芸支場. (6)	適用性(着果促進効果と薬害の検討, とくに薬害と品種の関係) 果梗部塗布; 開花前日, 当日, 翌日; BA 原液.	継 実・ 継	実: 前回の判定どおり. 〔ハウスおよびトンネル(マルチを含む)ならびに露地マルチ移植〕開花当日人工交配後, 1% 原液, 果梗部塗布処理. 継: 処理時期および処理方法と薬害について.
〔露地ト ンネル〕	(2) KT-30 液剤 ○ (着果促進剤) ● _____	N-(2-クロ ル-4-ピリ ジル)-N-フ ェニル尿素 …… 4	協和醗酵 工業	山形砂丘地 農試, 新潟 園試内野試 験地, 熊本 農試園芸支 場. (3)	適用性(着果促進効果) 果梗部塗布, 人工受粉あり; 開花前日, 当日, 翌日; 20, 10倍液 <対照> BA 1% 液	新 継	● 試験年次不足.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分およ び含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法・処理 時期・散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
6.スイカ (つづき) 〔露地ト ンネル など〕	(3) TAG-1 水和剤 ○ (着果促 進剤) ● _____	未 公 開 …… 5	トモノ農 業	青森農試, 千葉農試, 香川農試. (3)	適用性(着果促進・着果安定 効果) 果梗部塗布; 開花当日人 工交配後; 500, 100ppm 〈対照〉 BA 1 %液.	新 継	● 試験年次不足.
7.メロン 〔露地ト ンネル など〕	(1) KT-30 液剤 ○ (着果促 進剤) ● _____	(前 掲) …… 4	協和醗酵 工業	北海道中央 農試, 新潟 園試, 香川 農試, 福岡 園試. (4)	適用性(着果促進効果) 果梗部塗布; 開花前日, 当日, 翌日; 20, 10倍液 〈対照〉 BA 1 %液.	新 継	● 試験年次不足.
<キング メルテ ィ> 〔露地慣 行〕	(2) PCPA 液剤 ○ 着果促進 剤 ● トマトト ーン	4-クロロフ ェノキシ酢酸 …… 0.15	2,4-D 協議会 (前掲)	北海道中央 農試, 同道 南農試. (2)	適用性(着花率の向上, 寒 地への適用拡大) 果梗部塗布; 開花前日, 当日, 翌日; 5, 3 倍液. 〈対照〉 BA 1 %液.	新 〔適用 地域 拡大〕 実 ・ 継	実:〔寒地; 露地トン ネルマルチ〕開花 前日~翌日, 5~ 3 倍液, 子房散布 処理. 継: 果梗部塗布処理 について.
8.カボチ ャ 〔ハウス〕	(1) BA 液剤 ○ ベンジル アデニン (着果促 進剤) ● ビーエー	(前 掲) …… 1	クミアイ 化学工業	北海道中央 農試, 同道 南農試, 千 葉農試北総, 徳島農試. (4)	適用性(ハウス栽培におけ る着果促進効果) 果梗部塗布; 人工受粉あ り; 開花前日, 当日, 翌 日; 1 %原液.	継 実 ・ 継	● 前回の判定どおり.
9.レタス 〔露地マ ルチ〕	(1)白黒ダブル フィルム ○ 白黒ダブ ルフィル ム ● 白黒ダブ ルマルチ	低密度ポリエ チレンの白黒 二層構造フィ ルム	マルチ栽 培研究会 (事:みか ど化工)	岩手園試高 冷地分場. (1)	適用性(生育促進, 収量増 効果と, その有効作季の検 討) 全面土壌表面被覆処理; は種または移植前; 無マ ルチ区, 白黒ダブルマル チ区, 黒ポリマルチ区.	継 継	● 試験例数不足.
10.加工用 トマト 〔露地マ ルチ〕	(1)ユーラック マルチフィ ルム フィルム ○ 保温剤添 加 ● ユーラッ クマルチ フィルム	低温剤添加低 密度ポリエチ レン	マルチ栽 培研究会 (前掲)	青森畑作園 試. (1)	適用性(生育促進, 収量増) 全面土壌表面被覆処理; 移植前; ユーラックマル チフィルム区, 黒ポリマ ルチ区, 透明ポリマルチ 区, 無マルチ区.	継 継	● 試験例数不足.

作物名 〔作型・ 栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法; 処理 時期; 散布量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
11.コカブ 〔露地マ ルチ〕	(1)白黒ダブル フィルム フィルム ○ 白黒ダブル フィルム ● 白黒ダブル マルチ	(前 掲)	マルチ栽培 研究会 (前掲)	岩手園試. (1)	適用性(地温上昇抑制によるコカブ生産安定の検討) 全面土壌表面被覆処理; は種前; 無マルチ区, 白 黒ダブルマルチ区. 銀黒 ダブルマルチ区.	新 継	● 試験年次・例数不足.
12.花き一 般 ＜ポイン セチア・ アザレア・ ペチュニ ア・はぼ たん等＞ 〔鉢物・ 温室〕	(1) S - 07 液剤 ○ _____ ● _____	未 公 開	住友化学 工業	野菜試久留 米支場. (1)	基礎(節間伸長抑制・薬害 チェック) ①茎葉散布, ピンチ後14 日, 50, 100, 200ppm/ 5~10ml/鉢. ＜対照＞B-9. ②土壌灌注処理. ピンチ 当日, 10日後, 20日後, 1ml/水50~100ml/ポ ット. ＜対照＞アンシミドール 液剤.	新 継	①〔クルメツツジ・ サツキ〕適用性試 験へ移して検討. ②基礎試験として処 理濃度の確定, 作 物拡大について検 討.
13.キク ＜ポット マム＞ 〔鉢物・ 温室〕	(1) S - 07 液剤 ○ _____ ● _____	未 公 開	同 上	千葉暖地園 試, 愛知農 総試験園研, 奈良農試, 香川農試. (4)	適用性(節間伸長抑制: 草 丈伸長抑制) ①茎葉散布, ピンチ後14 日, 50, 100, 200ppm/ 5~10ml/鉢. ＜対照＞B-9 ②土壌灌注処理, ピンチ 後14日, 0.25, 0.5, 1ml/ 水50~100ml/ポット. ＜対照＞アンシミドール 液剤.	新 継	● 試験年次不足. ● 茎葉散布は50ppm 以下も検討.
14.ユリ ＜観賞 用＞ 〔普通栽 培〕	(1)レンテミン 水溶剤 ○ _____ ● レンテミ ン	Zeatin等 ……10	野田食菌 工業	新潟園試. (1)	基礎(リン片増殖における 発根促進および子球着成促 進) 浸漬処理; 植付け(リン片 ざし)前30分; 2g/l 溶液 他一任. ＜対照＞水処理.	新 継	● 適用性試験へ移し て検討.
15.花木類 〔苗床な ど〕	(1) KT-30 液剤 ○ _____ ● _____	(前 掲) ……4	協和醗酵 工業	野菜試久留 米支場. (1)	基礎(発根促進, 初期の生 育促進) 茎葉散布または土壌灌注; 1, 10, 100, 1,000ppm	新 継	①〔ツツジ〕適用性 (茎の肥大と萌芽 促進)試験へ移し て検討.

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
15.花木類 (つづき)	(1) KT-30 液剤 (つづき)				散布または灌注。長尺苗 主幹に水苔巻またはペー スト塗布; 500 ppm.		②基礎試験として処 理方法、適用作物 拡大について検討。
〔露地〕 〔密閉〕	(2)レンテミン 水溶剤 ○ _____ ● レンテ ミン	(前 掲) ……10	野田食菌 工業	山梨農試ハ ケ岳分場, 新潟園試, 熊本農試園 芸支場. (3)	基礎(発根促進および生育 促進) 葉面散布; さし木, さし 穂基部浸漬および発根後 20~30日頃; 1g/10 ^l 溶 液. 〈対照〉水処理.	新 継	●適用性試験へ移し て検討。
16. 松 〔盆栽用 の黒松, 五葉松, 錦松〕 〔ほ場お よび苗 木〕	(1) BA 液剤 ○ ベンジル アデニン ● ヘルボス	N-6・ベン ジルアデニン ……2	興 人	香川農試府 中分場, (1)	基礎(盆栽仕立の際の腋芽 発芽促進) 塗布処理; 1~4年生木 の場合, 頂芽剪定を行な った後, 5年生以上の木 の場合, 側枝; 約0.1g切 込み部へ塗布.	新 継	●適用性試験へ移し て検討。

IV. 前回未検討生育調節剤

作物名 〔作型・栽培法〕	薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率(%)	委託者名	担当場所 (%)	試験の種類・処理方法; 処理 時期; 散布薬量(製品/a)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.キュウ リなど 〔ハウス〕 〔S.54 春夏〕	(1) CE-781 ○ クロレラ エキス ● スペース エース	(前 掲)	クロレラ 工業	野菜試久留 米支場, 熊 本農試八代 支場. (2)	基礎および適用性 ①(健苗育成, 初期生育 促進)全面茎葉処理; 苗 床本葉展開時以降定植1 ヶ月後まで5日毎1回反 復散布, 50倍液. ②(なりづかれ防止等) による収量増・品質向上 全面茎葉散布; 定植直後 ~収穫終了まで週1回, 反復処理, 500, 200倍液.	継 継	●試験例数不足。

本誌掲載原稿の募集

本誌を愛読されている皆様より、原稿を募集しておりますので、ご寄稿下さい。内容は、除草剤・生育調節剤に関する記事であればよく、400字詰原稿用紙で20~30枚位、図・写真の挿入も可。原稿料は、当協会の規程によりお支払いいたします。

昭和55年度落葉果樹関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和55年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和55年12月12日(金)、協和銀行秋葉原支店4階会議室(東京都千代田区神田和泉町1)において、試験場関係者および委託関係者83名参集のもとに開催された。

調節剤12薬剤合計66点について各試験場担当者の報告、その質疑応答ならびに慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は、次に掲げる判定表のとおりである。

当検討会では、除草剤6薬剤合計27点、生育

昭和55年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

作物名	薬剤名 ○ 種類名 ● 商品名	剤型	有効成分および含有率(%)	委託者名 (会社)	担当場所 (数)	試験の種類・処理方法; 処理時期; 使用量(製品)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ	(1) AH-501 ① ○ パラコート ● _____	液剤	1,1'-ジメチル-4,4'-ビピリジリウムジクロライド 7.7%	旭化成工業	山形園試, 栃木農試, 石川砂丘地農試, 福岡園試. (5)	適用性試験 樹園地下草・一年生雑草全般, 除草効果および薬害の検討; 春期および夏期, 雑草生育期; 70, 100 ml/a (水量10 l/a); 茎葉処理. ＜対照＞グラモキシロン液剤20ml/a.	新 実・ 継	実: [一年生雑草対象] 春・夏雑草生育期, 70~100 ml/a (水量10 l/a), 茎葉処理. 継: [検討事項] ①効果の確認. ②薬害試験.
	(2) MW-801 ○ _____ ● _____	液剤	(2-アミノ-4-メチルホスフィノ-ブチル)-アラニルアラニンモノナトリウム塩 32.0% (酸として30.0%)	明治製菓	山形砂丘地農試, 長野中信農試, 大阪農技センター, 島根農試, 香川農試府中分場, 福岡園試. (6) 山梨果試, 大阪農技センター. (2)	適用性試験 樹園地下草・一年生雑草全般, 除草効果および薬害の検討; 春期および夏期, 雑草生育期; 50, 75, 100 ml/a (水量10 l/a); 茎葉処理. ＜比較＞パラコート. 薬害試験 根からの吸収による薬害の検討; 春期および夏期; 200 + 200 ml/a	継 実	● [一年生雑草対象] 春・夏雑草生育期, 50~75 ml/a (水量10 l/a), 茎葉処理.

作物名	薬剤名 ○ 種類名 ● 商品名	剤型	有効成分および含有率(%)	委託者名 (会社)	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 使用量(製品)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(2) MW-801 (つづき)					(連用), 春期または夏 期 500 ml/a; 土壌処理.		
2. ニホン ナシ	(1) MON-39 ○ グリホサ ート ● ラウンド アップ	液 剤	N-(ホスホノ メチル)グリシ ンのイソプロ ピルアミン塩 41.0 %	日本モン サント	千葉農試, 鳥取果試. (2)	適用性試験 樹園地下草・多年生雑 草, 除草効果および薬 害の検討と処理時期の 拡大; 6月下旬~7月 (草高50cm以上)およ び9月(生育成長期, 草 高50cm以上), 雑草生 育期; 150, 125, 100倍 液(水量10 l/a); 茎葉 処理.	継 実	● [雑草全般] 春・夏雑草生育期, 一年生雑草; 25~ 50 ml/a, 多年生雑 草; 50~100 ml/a, (水量5~10 l/a), 茎葉処理(スポット 処理を含む).
					長野南信農 試. (1)	薬害試験 根からの吸収による薬 害の検討; 春期および 夏期 200 + 200 ml/a (連用), 春期または夏 期 500 ml/a; 土壌処理.		
	(2) YF-97 ○ _____ ● _____	水 和 剤	成分未公開	アイ・シ ー・アイ ・ジャパ ン	福島果試, 埼玉園試, 長野南信農 試, 広島果 試, 大分農 技センター. (5)	適用性試験 樹園地下草・雑草全般, 除草効果および薬害の 検討; 雑草生育期(草 高30cm前後); 20, 30, 40 ml/a; 茎葉処理. <比較> パラコート 30, 40 ml/a.	新 継	● 成分未公開, 試験 年次不足. [検討事項] ①効果の確認(20 ~40 ml/a). ②処理時期の検討. ③薬害試験.
3. モモ [成木]	(1) linuron ○ リニウロ ン ● デュボン ロック ス	水 和 剤	3-(3,4-ジ クロルフエニ ル)-1-メト キシ-1-メ チル尿素 50%	デュボン ・ファー イースト 日本支社	福島果試, 山梨果試, 岡山農試. (3)	適用性試験 樹園地下草・一年生雑 草およびオオバコ等多 年生雑草, 除草効果お よび薬害の検討; 春期 および夏期雑草発生前 ~発生始期; 30, 40 g/a (水量10~15 l/a); 土 壌処理. <比較> DCMU 水和 剤.	新 継	● 試験年次, 例数不 足. [検討事項] ①効果の確認(特 に, 春と夏の効果 の差). ②薬害試験.
4. カキ	(1) MON-39 ○ グリホサ ート	液 剤	グリホサート :(前掲) 71%	日本モン サント	愛知農総試 園研, 和歌 山果園試紀	適用性試験 ニホンナシと同じ.	継 実	● ニホンナシと同じ.

作物名	薬剤名 ○ 種類名 ● 商品名	剤 型	有効成分およ び含有率(%)	委託者名 (会社)	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 使用量(製品)	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. カキ	(1) MON-39 (つづき)				北分場. (2) 山形砂丘地 農試. (1)	薬害試験 ニホンナシと同じ.		

B. 生育調節剤

作物名	薬剤名 ○ 種類名 ● 商品名	剤 型	有効成分およ び含有率(%)	委託者名 (会社)	担当場所 (数)	試験の種類; 処理方法; 処理時期; 処理濃度	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ [全品種]	(1) CaCO_3 ○ 炭酸カル シウム ● クレフ ノ ン	水 和 剤	炭酸カルシ ウム 95%	白石カル シウム	果試安芸津 支場, 長野 中信農試, 山梨果試, 香川農試府 中分場. (4) 〔自主〕香川 農試府中分 場. (1)	基礎試験 花振り防止・着色促進 等品質向上・落葉防止 ・耐寒性増強(ねむり 病防止)・マグネシウ ム欠乏回避等々。(そ の他場に一任).	継 継?	● 効果不明確. (剤の改良を要す).
[デラウ エア]	(2) KWG - 91 ○ ジベレリ ン ● _____	錠 剤	ジベレリン 4.5%	協和醗酵 工業	秋田果試天 王分場, 神 奈川園試, 山梨果試, 石川砂丘地 農試. (4)	適用性試験 無核化, 熟期促進効果 について市販品との比 較検討; 満開14日前お よび満開10日後, 100 ppm, 花・果房浸漬処 理. 〈対照〉市販品錠剤等.	継 実	● 従来剤(市販薬剤) に準ずる.
[巨 峰 ピオー ネ]	(3) ACP - 68-250 ○ エテホン ● エスレル -10	液 剤	2-クロロエ チルホスホン 酸 10%	2,4-D 協議会 〔日産化〕 学工業, 石原産 業	果試安芸津 支場, 栃木 農試, 長野 中信農試, 新潟園試, 京都丹後農 研, 広島果 試. (6) 〔自主〕京都 丹後農研. (1)	適用性試験 花振り防止効果(着粒 数増および良形果房収 穫); 新本葉6~7枚 展葉期; 10, 15, 20ppm; 立木全面処理.	継 実・継	実: [花振り防止効 果] 新本葉6~7枚展 葉期, 15~20ppm, 立木全面処理. 〈注意事項〉 ①極端に樹勢が強 い場合は, 安定型 に移行させる努力 が必要である. ②極端に樹勢が弱 い場合は使用しな い. 継: [検討事項] ①効果の年次変動

作物名	薬 剤 名 ○ 種類名 ● 商品名	剤 型	有効成分および含有率(%)	委託者名 (会社)	担 当 場 所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理時期; 処理濃度	新継 の別	判定理由または内容																					
							今回 判定																						
1.ブドウ (つづき)	(3) ACP- 68-250 (つづき)							②樹勢が弱い樹について、処理法(10 ppm)を検討する。 ③エスレル処理に適した整房技術の確立。 ④処理方法(塗布処理)。																					
〔デラウ ェア〕	(4) KT-30 ○ _____ ● _____	液 剤	N-(2-クロ ル-4-ピリ ジル)-N-フ ェニル尿素 0.4%	協和醗酵 工業	山形園試, 長野中信農 試, 山梨農 試, 大阪農 技センター, 島根農試, 広島果試。 (6)	適用性試験 花振り防止および果粒 肥大効果; 果房浸漬処 理。 <table><tr><th>区</th><th>前 処 理</th><th>後 処 理</th></tr><tr><td>1</td><td>(満開14 ・15日前) GA・KT -30</td><td>(満開10 日後) GA・KT -30</td></tr><tr><td>2</td><td>GA・KT -30</td><td>G A</td></tr><tr><td>3</td><td>G A</td><td>GA・KT -30</td></tr><tr><td>4</td><td>(対照) GA・BA</td><td>G A</td></tr><tr><td>5</td><td>(満開12 日前) GA・KT -30</td><td>G A</td></tr><tr><td>6</td><td>(満開18 日前) GA・KT -30</td><td>G A</td></tr></table> {現地混用} KT-30 : 20, 40 ppm, GA : いずれも100ppm, BA : 100 ppm.	区	前 処 理	後 処 理	1	(満開14 ・15日前) GA・KT -30	(満開10 日後) GA・KT -30	2	GA・KT -30	G A	3	G A	GA・KT -30	4	(対照) GA・BA	G A	5	(満開12 日前) GA・KT -30	G A	6	(満開18 日前) GA・KT -30	G A	新 継	● 試験年次不足。 〔検討事項〕 ①処理濃度 ・満開前(1回 目)処理。 ・満開後(2回 目)処理。 ・満開前および 満開後(併用) 処理。 ②処理時期 ・前処理。 ・併用処理。 ③GA濃度 ・前処理。 ・併用処理。 ④葉害(果粉のお ちなど)。 ⑤適用場面および 品種の拡大。
区	前 処 理	後 処 理																											
1	(満開14 ・15日前) GA・KT -30	(満開10 日後) GA・KT -30																											
2	GA・KT -30	G A																											
3	G A	GA・KT -30																											
4	(対照) GA・BA	G A																											
5	(満開12 日前) GA・KT -30	G A																											
6	(満開18 日前) GA・KT -30	G A																											
〔デラウ ェア他〕	(5) TAG-1 ○ _____ ● _____	水 和 剤	成分未公開	トモノ農 業	山形園試, 山梨果試, 岡山農試。 (3)	適用性試験 花振り防止効果; 果房 浸漬処理; 前処理: 満 開10~15日前, 後処理: 同10日後; (単位: ppm) <table><tr><th>区</th><th>前 処 理</th><th>後 処 理</th></tr><tr><td></td><td>TAG-1 ・ GA</td><td>G A</td></tr></table>	区	前 処 理	後 処 理		TAG-1 ・ GA	G A	新 継	● 成分未公開, 試験 年次, 例数不足。 〔検討事項〕 ①処理濃度(5 ppm 以下の濃度で)。 ②処理時期。 ③葉害その他の影 響。 ④巨峰およびその															
区	前 処 理	後 処 理																											
	TAG-1 ・ GA	G A																											

作物名	薬 剤 名 ○ 種類名 ● 商品名	剤 型	有効成分および含有率(%)	委託者名 (会社)	担 当 場 所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理時期; 処理濃度	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容															
1.ブドウ (つづき)	(5)TAG-1 (つづき)					<table><tr><td>1</td><td>25・100</td><td>100</td></tr><tr><td>2</td><td>50・100</td><td>100</td></tr><tr><td>3</td><td>100・100</td><td>100</td></tr><tr><td>4</td><td>(対照)</td><td>100</td></tr><tr><td></td><td>BA 100</td><td></td></tr></table> 〔現地混用〕	1	25・100	100	2	50・100	100	3	100・100	100	4	(対照)	100		BA 100			他の品種について。
1	25・100	100																					
2	50・100	100																					
3	100・100	100																					
4	(対照)	100																					
	BA 100																						
〔ベリー A〕	(6) B A ○ サイトカイニン ● ビーエー	乳 剤	N ⁶ -ベンジル アミノプリン 3%	クミアイ 化学工業	兵庫農総センター農試, 岡山農試, 広島果試, 香川農試府中分場。 (4)	適用性試験 ジベレリンの処理時期 ・ 幅の拡大; 果房浸漬 処理; 前処理…満開20, 18, 14日前, 後処理… 満開10日後。 (単位: ppm) <table><tr><td>区</td><td>前 処 理</td><td>後 処 理</td></tr><tr><td></td><td>BA・GA</td><td>GA</td></tr><tr><td>1</td><td>100・100</td><td>100</td></tr><tr><td>2</td><td>150・100</td><td>100</td></tr></table> 〔現地混用〕 (露地およびハウス)	区	前 処 理	後 処 理		BA・GA	GA	1	100・100	100	2	150・100	100	新 実	●〔花振い防止(着粒増加)効果〕 露地: 満開11～14日前, 100～150ppm+GA 100ppm および満開10日後, GA 100ppm 果房浸漬処理。 簡易被覆: 満開11～13日前, 100ppm+GA 100ppm および満開10日後, GA 100ppm 果房浸漬処理。 ハウス: 満開11～14日前, 100ppm+GA 100ppm および満開10日後, GA 100ppm 果房浸漬処理。 ＜注意事項＞ ①樹勢の強い樹に使用する。 ②処理適期を厳守する。			
区	前 処 理	後 処 理																					
	BA・GA	GA																					
1	100・100	100																					
2	150・100	100																					
〔巨峰, ピオーネ〕	(7) PCPA・GA ○ 4-CPA ・ジベレリン ● トマトーン・ジベレリン	液剤・顆粒または錠剤	4-CPA: 4-クロロフェノキシ酢酸 0.15% GA: ジベレリン 3.1 または3.58%	2,4-D協議会 (前掲) 日本ジベレリン研究会 〔協和醗酵工業, 武田薬品工業, 明治製薬〕	長野中信農試, 山梨果試, 愛知農総試園研, 広島果試, 佐賀果試。 (5)	適用性試験 無核化の形成, 着粒数の安定化および熟期促進効果; 果房浸漬処理; 前処理…開花始の5～0日前, 後処理…満開10日後。 (単位: ppm) <table><tr><td>区</td><td>前 処 理</td><td>後 処 理</td></tr><tr><td></td><td>PCPA・GA</td><td>GA</td></tr><tr><td>1</td><td>15・10</td><td>25</td></tr><tr><td>2</td><td>15・25</td><td>25</td></tr></table>	区	前 処 理	後 処 理		PCPA・GA	GA	1	15・10	25	2	15・25	25	継 実	●〔無核化, 熟期促進および着粒の安定化効果〕 開花始2～5日前, PCPA 15ppm+GA 10～25ppm および満開10日後 GA 25ppm, 果房浸漬処理。 ＜注意事項＞ ①樹勢が強く, 着粒不安定な樹に使用する。			
区	前 処 理	後 処 理																					
	PCPA・GA	GA																					
1	15・10	25																					
2	15・25	25																					

作物名	薬 剤 名 ○ 種類名 ● 商品名	剤 型	有効成分および含有率(%)	委託者名 (会社)	担 当 場 所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理時期; 処理濃度	新継	判定理由または内容								
							の別 今回 判定									
1.ブドウ (つづき)	(7)PCPA・GA (つづき)					<table><tr><td>区 前 処 理</td><td>後 処 理</td></tr><tr><td>3</td><td>PCPA・GA</td></tr><tr><td>15・10</td><td>15・25</td></tr><tr><td>4 15・25</td><td>15・25</td></tr></table> [現地混用]	区 前 処 理	後 処 理	3	PCPA・GA	15・10	15・25	4 15・25	15・25		②整房を条件とする。 ③大房にしない。 ④ショットベリーは、樹勢が弱い か、異常に徒長して粗着になった場合に多く発生するので、摘粒あるいは摘芯等の手段で回避するよう努める
区 前 処 理	後 処 理															
3	PCPA・GA															
15・10	15・25															
4 15・25	15・25															
〔巨 峰〕	(8)ACP-68-250 ○ エテホン ● エスレル-10	液 剤	前 掲 10%	2,4-D 協議会	岡山農試, 広島果試, 香川農試府中分場, 佐賀果試。 (4)	適用性試験 果肉先熟で赤熟果となる果実の着色促進効果 果実着色カラーチャート3～4の時期; 75, 100, 150 ppm; 立木全面処理。	継	実:〔赤熟防止効果〕 果実色(カラーチャート)平均3～4の時期,75～100 ppm, 立木全面処理。 継:〔検討事項〕 ①効果の確認。 ②樹上脱粒の検討。								
							実・継									
2.ニホンナシ 〔二十世紀他青ナシ, 長十郎他赤ナシ。〕	(1) A-365 ○ 2,4-DP ● _____	液 剤	2,4-ジクロロフェノキシ-2-プロピオニックアシド 3.2%	ユニオン・カーバイド日本	＜青ナシ＞ 福島果試, 長野南信農試, 鳥取果試, 福岡園試。 (4) ＜赤ナシ＞ 茨城園試, 栃木農試, 埼玉園試, 神奈川園試, 新潟園試。 (5)	適用性試験 収穫前落果防止効果; 収穫開始予定7日および14日前; 10, 15, 20 ppm; 立木全面処理。	継	●〔収穫前落果防止効果〕 青ナシ: 収穫開始予定7～14日前, 15～20 ppm, 赤ナシ: 収穫開始予定7～14日前, 10～15 ppm, (水量20ℓ/a), 立木全面処理。 ＜注意事項＞ ①極端な樹勢不良樹には使用しない。 ②展着剤は加用しない。								
							実									
〔同 上〕	(2) GR-58 ○ MCPB ● _____	乳 剤	2-メチルー4-クロロフェノキシ酪酸エチル 20%	兼 商	＜青ナシ＞ 福島果試, 長野南信農試, 鳥取果試。 (3) ＜赤ナシ＞	適用性試験 収穫前落果防止効果; ①収穫直前;30, 40ppm。 ②収穫開始予定5日前および10日後(反復); 30,(20)ppm; 立木全面	継 実	●〔落果防止効果〕 収穫直前30～40 ppm(水量20ℓ/a), 立木全面処理。								

作物名	薬 剤 名 ○ 種 類 名 ● 商 品 名	剤 型	有効成分およ び含有率(%)	委託者名 (会社)	担 当 場 所 (数)	試験の種類、処理方法; 処理時期、処理濃度	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.ニホン ナシ (つづき)	(2) GR-58 (つづき)				栃木農試, 千葉農試, 神奈川園試 (3)	処理.		
[全品種]	(3) KGW-81-WO ○ ジベレリン ● ジベレリン協和ペースト	ペースト剤	ジベレリン 2.7%	協和醗酵工業	長野南信農試, 新潟園試, 鳥取果試, 佐賀果試. (4) 〔自主〕秋田果試天王分場, 愛知農総試験園. (2)	適用性試験 果実肥大および熟期促進効果; 満開30~40日後; 20mg/果; 果梗部塗布処理. ＜比較＞ KGW-81 従来剤.	継 実	●〔果実肥大および熟期促進効果〕 満開30~40日後, 20mg/果, 果梗部塗布処理. ＜注意事項＞ ユズハダの発生が多い樹には使用しない.
[三 水]	(4) BA ○ カイネチン ● ビーエー	乳 剤	前 掲 3%	クミアイ化学工業	福島果試, 茨城園試, 千葉農試, 長野南信農試, 三重農技センター, 鳥取果試, 佐賀果試. (7)	適用性試験 短果枝, 側枝発生効果; 5月下旬, 6月上~中旬, 6月下旬; 300, 600ppm, 茎葉処理.	継 継	●〔検討事項〕 ①効果の年次変動. ②部分処理で行なう. ③処理時期の基準(満開後の日数, その他)を決める. ④処理濃度(300~600ppm)の確認. ⑤葉害. ⑥花芽のボケ.

昭和54年度常緑果樹関係除草剤試験成績概要等収録薬剤の有効成分含有率の訂正について

昭和54年度常緑果樹用除草剤として供試されましたDDX(DCMU・DCPA・XMC)水和剤の有効成分の含有率〔補助成分としてのXMCの成分量〕に変更がありましたので、下記の通り訂正いたします。

ついては、昭和55年6月発行の本誌(植調第14巻第3号)に掲載されている当該試験成績概要ならびに関係試験成績書内のDDX水和剤に関する有効成分含有率のご訂正をお願いいたします。

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

ます。

なお、このことについては、委託者より、昭和54年4月10日付文書にて成分変更願いが提出されております。ご報告(発表)が遅れたことを深くお詫び申し上げます。

記		
	旧	新
DCMU	10%	10%
DCPA	40%	40%
XMC	8%	3%

昭和55年度桑園関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和55年度桑園関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和55年12月12日(金)に、植調会館会議室(東京都台東区台東1-26-6)において開催された。

この検討会には、試験場関係者等41名、委託関係者(会社関係者)40名、計81名の参集をえ

て、除草剤15薬剤36試験117点、生育調節剤2薬剤3試験4点について、試験成績の報告の後

に慎重な検討が行なわれた。
その判定結果は、次の判定表に示すとおりである。

昭和55年度 桑園関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい; 処理方法; 処理時期; 散布薬量(水量)/10a	今回 判定	判定内容または理由
1. AH-501 ⑩ 液剤 ○ パラコー ト ● _____	1,1'-ジメチル-4,4'- ビピリジリウムジク ロライド 24 %	旭化成工 業	継 継	茨城, 埼玉, 新潟, 岐阜, 熊本各県蚕 試. (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響; 茎葉処理; 春期 および夏期, 桑発芽 前, 雑草生育期; 200, 300 ml. <対照>グラモキソン 液剤, 200 ml.	実	● [春・夏期] 桑発 芽前, 雑草生育期, 200~300ml/10 a, 茎葉処理.
			新	岐阜, 熊本 両県蚕試. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 茎葉処理; 春期および夏期, 桑 発芽前, 雑草生育期; 300 ml.		
2. AH-501 ⑪ 液剤 ○ パラコー ト ● _____	パラコート: 前掲 7.7 %	同 上	継 実・継	茨城, 埼玉, 新潟, 岐阜, 熊本各県蚕 試. (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響; 茎葉処理; 春期 および夏期, 桑発芽 前, 雑草生育期; 700, 1,000 ml (150 l). <対照>グラモキソン 液剤, 200 ml.	実	● [春・夏期] 桑発 芽前, 雑草生育期, 700~1,000 ml / 10 a, 茎葉処理.

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布薬量(水量)/10a	今回 判定	判定内容または理由
2. AH-501 ① 液剤 (つづき)			継 継	茨城，新潟 両県蚕試。	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 春期および夏期，桑 発芽前，雑草生育期； 1,000ml.		
3. AH-502 水和剤 ○ DCMU・ パラコー ト ●	DCMU：3-(3,4- ジクロロフェニル)- 1,1-ジメチル尿 素 23.5% パラコート：前掲 15.6%	旭化成工 業	継 継 新	岩手，茨城， 新潟，鹿児 島各県蚕試 および京都 蚕業センタ ー。 (5)	適用性試験 雑草全般に対する効 果と桑への影響；茎葉 兼土壌処理；春期お よび夏期，桑発芽前， 雑草生育初期；200， 400g(150～200l)。 蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉兼土壌 処理；春期および夏 期，桑発芽前，雑草 生育初期；400g.	実	●【春・夏期】桑発 芽前，雑草生育期， 200～300g/10 a，茎葉兼土壌処 理。
4-1.DCBN 粒剤 ○ DCBN ● プレフィ ックス 粒剤	2,6-ジクロロチオベ ンズアミド 3%	塩野義製 薬	新 [含有率 変更]	蚕試関西支 場，福島， 長野，山梨， 鹿児島各県 蚕試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；土壌表面処理； 春切後および夏切後 の耕起後，雑草発生 前；8, 10, 12kg.	実・ 継	実：【春・夏期】耕 起後，雑草発生前， 8～12kg/10a， 土壌処理。 継：①効果の確認(薬 量の決定)，②蚕 飼育未了。
			新 [含有率 変更]	福島，山梨 両県蚕試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌表面処 理；春切後および夏 切後の耕起後，雑草 発生前；12kg.		【検討会では「継」 の判定でしたが， 昭和49年度には 6%製剤で「実 ・継」の判定が 出ていることな ど，蚕糸試験場 等関係者間で協 議したところ， 上記の判定が妥 当であるとされ た。
4-2.DCBN 粒剤 ○ DCBN ● プレフィ ックス粒剤	DCBN：前掲 3%	塩野義製 薬	新 [含有率 変更]	蚕試関西支 場，福島， 長野，山梨， 鹿児島各県 蚕試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；土壌混和処理； 春切後および夏切後， 雑草発芽前～生育初	継	① 試験年次・例数 不足。 ② 薬量の決定。 ③ 蚕飼育未了。

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試 験 実 施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布薬量(水量)／10a	今回 判定	判定内容または理由										
4-2.DCBN 粒剤 (つづき)					期；6, 8, 10kg；散 布後深さ約10cm土壌 混和（無処理区も）。												
			新 〔含有率変更〕	福島，山梨 両県蚕試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌混和処 理；春切後および夏 切後，雑草発芽前～ 生育初期；10kg； 散布後深さ約10cm土 壌混和。												
5-1.DCBN 粒剤＋トリ フルラリン 粒剤 ○ DCBN ＋トリフ ルラリン ● プレフィ ックス粒 剤＋トレ ファノサ イド粒剤 2.5 〔現地混 用〕	DCBN：前掲 ……………3% トリフルラリン：2, 2, 2-トリフルオール- 2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-パ ラートルイジン ……………2.5%	同 上	新	福島，長野， 山梨，鹿児 島各県蚕試 および京都 蚕業センタ ー。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；土壌表面処理； 春切後および夏切後， 耕起後，雑草発生前， <table><tr><td>DCBN 粒剤</td><td>トリフル ラリン粒 剤</td></tr><tr><td>6 kg＋4 kg</td><td></td></tr><tr><td>8 + 4</td><td></td></tr><tr><td>10 + 0</td><td></td></tr><tr><td>0 + 4</td><td></td></tr></table>	DCBN 粒剤	トリフル ラリン粒 剤	6 kg＋4 kg		8 + 4		10 + 0		0 + 4		継	① 試験年次・例数 不足。 ② 薬量の決定。 ③ 蚕飼育未了。
			DCBN 粒剤	トリフル ラリン粒 剤													
6 kg＋4 kg																	
8 + 4																	
10 + 0																	
0 + 4																	
新	福島，長野 両県蚕試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌表面処 理；春切後および夏 切後，耕起後，雑草 発生前；DCBN粒 剤8kg＋トリフルラ リン粒剤4kg。															
5-2.DCBN 粒剤＋トリ フルラリン 粒剤 ○ DCBN ＋トリフ ルラリン	DCBN：前掲 ……………3% トリフルラリン：2, 2, 2-トリフルオール- 2, 6-ジニトロ-N, N-ジプロピル-パ ラートルイジン ……………2.5%	塩野義製 薬	新	福島，長野， 山梨，鹿児 島各県蚕試 および京都 蚕業センタ ー。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；土壌混和処理； 春切後および夏切後， 耕起前，雑草発生前 ～初期；	継	① 試験年次・例数 不足。 ② 薬量の決定。 ③ 蚕飼育未了。										

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試 験 実 施 場 所 (数)	試験の種類；ねらい； 処理方法；処理時期； 散布葉量(水量)／10a	今回 判定	判定内容または理由				
5-2.DCBN 粒剤+トリ フルラリン 粒剤 (つづき) ●プレフィ ックス粒 剤+トレ ファノサ イド粒剤 2.5 〔現地混 用〕					<table><tr><td>DCBN 粒剤</td><td>トリフル ラリン</td></tr><tr><td>6 kg + 3 kg 8 + 3 0 + 3 〔 10 + 0 〕</td><td></td></tr></table> 散布後1～2時間以 内に混和。	DCBN 粒剤	トリフル ラリン	6 kg + 3 kg 8 + 3 0 + 3 〔 10 + 0 〕			
			DCBN 粒剤	トリフル ラリン							
6 kg + 3 kg 8 + 3 0 + 3 〔 10 + 0 〕											
新	福島，長野 両県蚕試。	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌混和処 理；春切後および夏 切後，耕起後，雑草 発生前～初期；DCBN 8kg+トリフルラリ ン3kg；散布後1～ 2時間以内に混和。									
6. K-102 液剤 ○パラコー ト ●	1,1'-ジメチル-4,4'- ービピリジリウム-ビス メチルサルフェート 22.8%	小西 安 三菱商事	継 実・継	岩手，新潟， 岐阜，徳島 各県蚕試お よび宮崎総 農試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；茎葉処理；春切 後および夏切後，雑 草生育期；350, 500 ml (150l)；展着剤 不用。	実	●〔春・夏期〕桑発 芽前，雑草生育期， 350ml/10a，茎 葉処理。				
			新	新潟，岐阜 両県蚕試お よび宮崎総 農試。 (3)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 春切後および夏切後， 雑草生育期；500 ml (150l)。						
7. KH-212 粒剤 ○DBN・ DCMU ●	DBN：2,6-ジクロ ロベンゾニトリル 3% DCMU：前掲 2%	兼 商	継 実・継	山形，埼玉， 長野，愛媛， 熊本各県蚕 試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する春期桑園除草剤 としての実用性の確 認；土壌表面処理； 春期雑草発生前～初 期（草高4～5cmま で）雑草が大きい時 はロータリー後処理； 6, 8, 9 kg；極端な砂 質土壌はさける。	実	●〔春・夏期〕桑発 芽前，雑草発生前 ～初期（草高4～ 5cmまで），6kg/ 10a，土壌表面処 理（極端な砂質土 壌はさける）。				

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場所(数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布時期(水量)/10a	今回 判定	判定内容または理由
7. KH-212 粒剤 (つづき)			継 継	山形，熊本 両県蚕試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壤表面処 理；春期雑草発生前 ～初期(草高4～5 cmまで)；9kg.		
8. MON-39 液剤 ○ グリホサ ート ● ラウンド アップ	N-(ホスホノメチル) グリシンのイソプロピ ルアミン塩41%	日本モン サント	継 継	蚕試中部支 場，埼玉蚕 試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 給桑開始10日前；1, 2l(100l)。	実	〔昭和50,53年度判 定通り〕 ① 一年生雑草に対 して，雑草生育期， 250～500ml/10 aうね間雑草茎葉 処理(ただし，桑 にかからぬように し，夏切直後の散 布はなるべくさけ る)。 ② 多年生雑草〔ア ズマネザサ・チガヤ ・ヨモギ等〕に対 して，雑草生育期， 750～1000ml/ 10a，茎葉(スポ ット)処理(特に 桑にかからぬよう 注意を要する)。
9. MW-801 液剤 ○ _____ ● _____	(2-アミノ-4-メ チルホスフィノ-ブチ リル)-アラニルアラ ニンモノナトリウム塩32% (酸として30%)	明治製薬	継 継 新	岩手，群馬， 埼玉，山梨 各県蚕試。 三重農技セ ンター，京 都蚕業セン ター，愛媛 蚕試，熊本 蚕試，宮崎 総農試。 (9)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果および桑へ の影響；茎葉処理； 春期および夏期，桑 発芽前，雑草生育期； 500,700,1000ml. ＜対照＞パラコート液 剤。	実	● 〔春・夏期〕桑発 芽前，雑草生育期， 500ml/10a，希 釈水量100l/10a， 茎葉処理。
				山梨蚕試， 宮崎総農試。 (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；茎葉処理； 春期および夏期，桑 発芽前，雑草生育期； 1000ml.		

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布薬量 (水量) / 10a	今回 判定	判定内容または理由
10. NP-52 粒剤 ○ ノルフル ラゾン ● _____	4-クロロ-5-(メ チルアミノ)-2-(<i>a</i> , <i>a</i> , <i>a</i> -トリフルオロ- <i>m</i> -トリル)-3 (2 H)-ピリダジノン 2.5%	日本曹達	継 実・継	岩手蚕試， 三重農技セ ンター，熊 本蚕試。 (3)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と間作物(緑 肥作物等)への薬害 の検討と連年使用に よる桑への薬害の検 討；土壌処理；春期 および夏期，桑発芽 前，雑草発生前；6， 8 kg. ＜対照＞トレファノサ イド粒剤，4 kg.	実	●〔春・夏期〕桑発 芽前，雑草発生前， 6～8 kg/10a， 土壌処理（ただし， 間作物桑園はさけ る）。
11. NP-55 乳剤 ○ _____ ● _____	2-(N-エトキシブ チリミドイル)-5- (2-エチルチオプロ ピル)-3-ハイドロ キシ-2-シクロヘキ セン-1-オン 20%	日本曹達	継 新	蚕試，山形 蚕試，埼玉 蚕試，三重 農技セン ター，愛媛蚕 試。 (5)	適用性試験 一年生イネ科雑草に 対する効果と桑への 影響；茎葉処理；〔夏 期2ステージ〕雑草 生育期（草高10～20 cm），雑草生育盛期 （草高20～30cm）； 200，250，300 ml. ＜対照＞NP-48 Na， 水溶剤，300 g.	実 ・継	実：〔春・夏期〕イ ネ科雑草生育盛期 （草高20～30cm）， 200～250 ml/10 a，茎葉処理。 継：①薬量の決定， ②蚕飼育未了。
12. OK-902 液剤 ○ ジクワッ ト ● _____	1,1'-エチレン-2,2'- ビピリジリウムジ プロミド 30%	大塚化学 薬品	継 実・継 継 実・継	山形，群馬， 山梨，徳島， 各県蚕試お よび宮崎総 農試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響；茎葉処理；春期 桑萌芽前，雑草生育 期，および夏切後雑 草生育期；400，500 ml；展着剤加用。	実 ・継	実：〔春・夏期〕桑 発芽前，広葉優占 圃場，雑草生育期， 400～500 ml/10 a，茎葉処理。 継：効果の確認。
13. SL-236 乳剤	2-[4-(5-トリ フルオロメチル)-2-	石原産業	新	埼玉蚕試， 三重農技セ	適用性試験 一年生イネ科雑草に	継	① 試験年次不足。 ② 対象草種について

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい; 処理方法; 処理時期; 散布薬量;(水量)/10a	今回 判定	判定内容または理由
13. SL-236 乳剤 (つづき) ○ _____ ● _____	ピリジルオキシ) フェ ノキシ] プロピオン酸 ブチル 35 %			ンター, 愛 媛蚕試. (3)	対する効果と桑への 影響; 茎葉処理; 春 期, 夏期 (中耕後), メヒシバ3~5 葉期 ; 100, 150, 200 ml.		て。 ③ 蚕飼育未了。
			新	三重農技セ ンター, 愛 媛蚕試. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 茎葉処理; 春期, 夏期ともメヒ シバ5 葉期; 200 ml.		
14. SR-793 水和剤 ○ オキサジ アゾン・ プロメト リン ● _____	オキサジアゾン: 5- ターシャリーブチル -3-(2,4-ジク ロロ-5-イソプロ ポキシフェニル)- 1,3,4-オキサジア ゾリン-2-オン 31 % プロメトリン: 2-メ チルチオ-4,6-ビス (イソプロピルア ミノ)-S-トリア ジン 19 %	昭和ロー ディア化 学, 日本 化薬	新	蚕試, 福島 蚕島, 群馬 蚕試. (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と桑への影 響; 全面土壌処理; 春期および夏期, 桑 発芽前, 雑草発生前; 150, 200, 250 g.	継	① 試験年次・例数 不足. ② 薬量軽減の検討. ③ 蚕飼育未了。
			新	岩手, 群馬 両県蚕試. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 全面土壌処 理; 春期および夏期, 桑発芽前, 雑草発 生前; 250 g.		
15. SSH-38 水和剤 ○ オリザリ ン ● _____	3,5-ジニトロN ⁴ ,N ⁴ - ジプロピルスルファ ニルアミド 75 %	塩野義製 薬	継 継	蚕試関西支 場, 山形, 群馬, 徳島, 各県蚕試お よび宮崎総 農試. (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果および桑へ の影響; 全面土壌処 理; 春期, 夏期, 雑草 発生前; 200, 250, 300 g.	実・ 継	実: [春・夏期] 雑 草発生前, 200 g /10 a, 全面土壌 処理. 継: ①薬量軽減の検 討, ②蚕飼育未了。
			新 継	山形, 徳島 両県蚕試. (2)	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響; 全面土壌処 理; 春期, 夏期, 雑 草発生前; 300 g.		

1981年 国際柑橘学会議の開催について

標記学会(1981 International Citrus Congress)が日本学術会議・園芸学会・国際柑橘学会日本支部・財団法人日本植物調節剤研究協会主催により昭和56年11月9日より12日の4日間、経団連会館(東京都千代田区大手町1-9-4)において開催される。

昭和54年度 秋冬処理除草剤

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試 験 実 施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布薬量(水量)/10a	今回 判定	判定内容または理由
1. DCBN 粒剤+トリ フルラリン 粒剤 ○ DCBN +トリフ ルラリン ● プレフィ ックス粒 剤+トリ フルラリ ン粒剤 2.5 〔現地混用〕	DCBN：前掲 ……………3% トリフルラリン：前掲 ……………2.5%	塩野義製 薬	新	福島,群馬, 山梨,岐阜, 愛媛各県蚕 試。 (5)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する秋冬期処理によ る効果と桑への影響 ； 土壌混和処理；11 ～12月，桑葉期； DCBN トリフル ラリン 6 kg + 3 kg 8 + 3 DCBN（単剤）8， 10，12 kg； 散布後 深さ約10cm土壌混和。	継	① 試験年次・例数 不足。 ② 薬量の決定。
			新	群馬,岐阜, 熊本各県蚕 試。	蚕毒試験 散布桑園からの収穫 桑葉給与による蚕へ の影響；土壌混和処 理；11～12月，桑落 葉期；DCBN 12kg +トリフルラリン6 kg，DCBN(単剤) 12kg； 散布後深さ 約10cm土壌混和。		

B 生育調節剤

1. ACP- 68-250 液剤 ○ _____ ● エスレル	2-クロロエチルホス ホン酸 ……………10%	2,4-D 協議会 〔日産化〕 学工業, 石原産 業	継 美・ 継	蚕試。 (1)	適用性試験 桑葉の機械収穫およ び枝の先枯れの防止 等。	実	〔脱葉促進〕 ① 伐採条桑に対し て，伐採直前～直 後，750～1500 ppm液，桑葉全 面散布。 ② 苗木に対して， 伸長停止以降，掘 取り直前，750～ 1500ppm液，苗 木全面散布。 ③ 圃場(摘葉収穫) 桑葉に対して，桑 葉収穫前，500ppm (以下)，GA ₃ 100 ppm加用，立木全 面散布。(ただし， 枝条下半部に散布 する場合は，1500 ppm単用でも可)
--	-----------------------------------	---	--------------	----------------	---------------------------------------	---	---

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分および含有率	委託者名	新継 の別 前回 判定	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理方法；処理時期； 散布薬量（水量）／10a	今回 判定	判定内容または理由
2. OE-781 液剤 ○ クロレラ エキス ● スペース エージ	クロレラエキス 260 mμ 吸光度 OD < 10	クロレラ 工業	継	蚕試。 (1)	基礎試験 増収効果；葉面散布 （野外でのポット試 験）；500 倍液を中 心に3 濃度；詳細は 一任。	継	● 試験例数不足。
			継				
			新	蚕試中部支 場。 (1)	基礎試験 桑の葉質向上（蚕に 対する桑葉の飼料価 値向上。	継	● 試験例数不足。

昭和55年度春夏作芝生関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和55年度春夏作芝生関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、昭和55年12月12日(金)に、植調会館会議室（東京都台東区台東1-26-6）において開催された。

この検討会には、試験場関係者等21名、委託関係者（会社関係者）等40名、計61名の参集を

得て、除草剤18薬剤22試験 103 点、生育調節剤 2 薬剤 2 試験 5 点について、試験成績の報告の後に慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は、次の判定表に示すとおりである

昭和 55 年度 春夏作芝生関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定表

A 除 草 剤

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有 効 成 分 および含有率	委託者名	対 象 芝 草 名	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
1. アシュラム 液剤 ○ アシュラム ● アージラン	N'-メトキシ カルボニルス ルフェニルア ミドナトリウム …… 37.0 %	塩野義製 薬	コウライ シバ	鳥取野菜 試、にの みやO.C. 程ヶ谷O. C、豊田	適用性試験 一年生雑草全般に 対する効果と葉害の 検討；雑草生育初期 （メヒシバ5～6 葉期ま	新 適用 拡大	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草生育初期、0.4 ～ 0.6 ml/m ² ，茎 葉処理。

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	対象 芝 草 名	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 — 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
1. アシュラム 液剤 (つづき)				C.C, 玄 海 G.C, 若宮 G.C. (6)	で)；茎葉処理；40, 50, 60 ml/a.			継：①草種拡大。② 温度と薬害の関係 について。
2. ベスロジン 粒剤 ○ ベスロジン ● バサフィン	N-ブチル- N-エチル- a, a, a- トリフルオル -2,6-ジニ トロ-パラ- トリジン ……2.5%	塩野義製 薬	洋 芝	北農試, 札幌国際 C.C, い わき湯本 C.C, 程 ヶ谷 C.C, 豊田 C.C, 関西グリ ーン研, 若宮 G.C. (7)	適用性試験 イネ科一年生雑草に 対する効果と薬害の 検討；雑草発生前； 土壌処理；1,000, 1,600 g/a.	継 実・ 継	実・ 継	実：〔洋芝；一年生 イネ科雑草〕（関 東以西において） 雑草発生前，10～ 16 g/m ² ，全面土 壌処理。 継：①寒地，寒冷地 （東北以北）の反 復処理における効 果。②温度と効果 および薬害につい て。③造成直後 における使用法の開 発。
3. GH-06 -W 水和剤 ○ CAT・ア トラジン ● ローンク リーナー	CAT：2- クロロ-4, 6-ビス(エ チルアミノ) -8-トリ アジン ……40.0% アトラジン： 2-クロロ -4-エチ ルアミノ- 6-イソプ ロピルアミ ノ-8-トリ アジン ……4.0%	中外製薬	コウライ シバ	にのみや C.C, 豊 田 C.C. (2)	実用化試験 雑草全般に対する効 果；①メヒシバ発生 前；30, 50 g/a. ②メヒシバ2～3葉 期；土壌兼茎葉処理 ；30, 50, 75 g/a.	新 適用 拡大	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 ①雑草発生前，0.3 ～0.5 g/m ² ，全 面土壌処理。②雑 草生育初期，0.5 ～0.75 g/m ² ，全 面茎葉兼土壌処理。 継：①効果，薬害の 確認。②薬量の検 討。
4. DH-706 水和剤 ○ MBPMC ・CAT ● _____	MBPMC： 4-メチル -2,6-ジ ターシャリ ブチルフェ ニル-N- メチルカー バメート 50% CAT：前掲 ……12%	大日本イ ンキ化学 工業	コウライ シバ	東京農試， 鳥取野菜 試，いわ き湯本 C.C, 程ヶ 谷 C.C, 東名古屋 C.C, 西 日本グリ ーン研。 (6)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；雑草発生前；土 壌処理；60, 80 g/a.	継 実・ 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草発生前，0.6 ～0.8 g/m ² ，全 面土壌処理。 継：①草種について。 ②薬量増の検討。

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	対象 芝草名	試験実施 場所 (数)	試験の種類・ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
5. DH-802 水和剤 ○ MBPMC ● _____	MBPMC： 前掲 …… 70 %	同上	コウライ シバ	東京農試， 鳥取野菜 試，にの みやC.C， 程ヶ谷C.C， 東名 古屋C.C， 西日本グ リーン研， (6)	適用性試験 一年生イネ科雑草に 対する効果と薬害の 検討；雑草発生前； ； 土壌処理；100， 150 g/a.	継 継	実 ・ 継	実：〔コウライシバ ； 一年生イネ科雑 草〕雑草発生前， 1.0～1.5 g/m ² ， 全面土壌処理。 継：薬量軽減の検討。
6. アイオキ シニル 乳剤 ○ アイオキ シニル ● アクチノ ール	3,5-ジオー ド-4-オク タノイルオキ シベンゾニト リル …… 30 %	塩野義製 薬	洋 芝	北農試， 札幌国際 C.C，天 童C.C， 鬼恐川温 泉C.C， 程ヶ谷C.C， 若宮 G.C， (6)	適用性試験 一年生広葉雑草に対 する効果と薬害の検 討；①春期（3～5 月），雑草3～4葉 期；茎葉処理。②夏 期（6～7月），雑 草3～4葉期；茎葉 処理；15, 20, 25 ml/a.	継 継	継	① 効果確認。 ② 造成初期のベン トグラスへの適用。
			コウライ シバ	天童C.C， にのみや C.C，程 ヶ谷C.C， 豊田C.C， 玄海G.C， (5)	同 上	新	実 ・ 継	実：〔コウライシバ； 一年生広葉雑草（但 し，コニシキソウ を除く）〕，雑草生 育期（3～4葉期）； 0.20～0.25 ml/m ² 全面茎葉処理。 継：①適用草種確認。 ②効果再確認。
7. KH-03G 粒剤 ○ _____ ● _____	未 公 開	サンケイ 化学	コウライ シバ	千葉大熱 川暖地農 場，程ヶ 谷C.C， 豊田C.C， 関西グ リーン研， 西日本グ リーン研， 植調研。 (6)	適用性試験 ハマスゲ・ヒメクグ および一年生広葉雑 草に対する効果と薬 害の検討；ハマスゲ 5～7葉期；茎葉兼 土壌処理；1,000， 1,500，2,000 g/a.	新	継	① 試験年次不足。 ② 成分未公開。
8. MCPP 液剤 ○ MCPP ● ウィード コロソ	α-(4-クロ ロー2メチ ルフェノキシ) プロピオン酸 カリウム塩 …… 50 %	丸和バイ オケミカ ル	コウライ シバ・ノ シバ	千葉農試， 鳥取野菜 試，にの みやC.C， 豊田C.C， 玄海G.C， (5)	適用性試験 クローバーおよび一 年生広葉雑草に対 する効果と薬害の検 討；雑草生育期茎葉処 理；50, 100, 50 + 50 ml/a.	継 実 ・ 継	実	●〔コウライシバ；ノ シバ；クローバー および一年生広葉 雑草〕雑草生育期， 0.5～1.0 ml/m ² ， および0.5 + 0.5 ml/m ² ，反復茎葉

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	対 象 芝 草 名	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
8. MCPP 液剤 (つづき)								処理。
9. MK-616 水和剤 ○ _____ ● _____	N-（P-クロ ロフェニル） 3,4,5,6-テ トラヒドロフ タルイミド ……50%	三菱化成 工業、菱商 農材	コウライ シバ	千葉農試， 千葉農試， いわき湯 本C.O.， 豊田C.O.， 西日本グ リーン研， 植調研。 (6)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；雑草発生前；土 壌処理；40, 50, 60 g/a.	継 実・ 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草発生前，0.4 ～0.6g/m ² ，全 面土壌処理。 継：広葉雑草に対す る効果の確認。
10. NH-506 水和剤 ○ OAT・ ナプロパ ミド ● ローンベ スト	OAT：前掲 ……20% ナプロパミド： 2-（α- ナフトキシ） -N，N-ジ エチルプロ ピオンア ミド ……30%	日本農薬	コウライ シバ	千葉農試， いわき湯 本C.O.， 相模原G. C.，豊田 C.O.，西 日本グ リーン研。 (5)	適用性試験 一年生雑草に対する 効果，持続性と薬害 の検討；雑草発生前 ；土壌処理；40, 50, 60g/a.	継 実・ 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草発生前，0.4 ～0.6g/m ² ，全 面土壌処理。 継：薬量軽減。
11. OK-621 液剤 ○ パラコー ト ● パラゼッ ト	1,1'-ジメチ ル-4,4'-ビ ピリジリウム ビスメチルサ ルフェート ……38%	大塚化学 薬品	コウライ シバ	鳥取野菜 試，豊田 C.O.，玄 海G.C. (3)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；芝生萌芽前；雑 草生育中；茎葉処理 ；20, 30ml/a.	継 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 芝完全休眠期，雑 草生育期，0.2～ 0.3ml/m ² ，茎葉 スポット処理。 継：処理時期の確認 （早める）。 ＜秋冬作試験へ＞
12. OK-902 液剤 ○ ジクワッ ト ● _____	1,1'-エチレ ン-2,2'-ビ ピリジリウムジ ブロミド ……30%	同 上	コウライ シバ	鳥取野菜 試，豊田 C.O.，玄 海G.C. (3)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；芝生萌芽前；雑 草生育中；茎葉処理 ；30, 50ml/a.	継 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 芝完全休眠期，雑 草生育期，0.3～ 0.5ml/m ² ，茎 葉スポット処理。 継：処理時期の確認 （早める）。 ＜秋冬作試験へ＞
13. オルソベ ンカーブ ・アトラ ジン 水和剤	オルソベンカ ーブ：N，N ジエチル- S-O-クロ ロベンジ	クミアイ 化学工業	コウライ シバ	千葉大熱 川暖地農 場，千葉 農試，鳥 取野菜試，	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；雑草発生前；土 壌処理；100, 125,	新	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草発生前；1.0 ～1.25g/m ² ， 全面土壌処理。

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	右 効 成 分 および含有率	委託者名	対 象 芝 草 名	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
13. オルソベ ンカーブ ・アトラ ジン 水和剤 (つづき) ○ オルソベ ンカーブ ・アトラ ジン ● _____	ルチオカー バメイト …… 35 % アトラジン： 前掲 …… 5 %			いわき湯 本 C.C. 西日本グ リーン研 植調研。 (6)	150g/a.			継：①効果の確認。 ②薬量軽減。
14. RH-62 液剤 ○ _____ ● _____	ナトリウム－ 〔2－クロロ －4（トリフ ルオロメチル） フェノキシ〕 －2－ニトロ ベンゾエート ……20%	保土谷化 学工業， 三洋貿易	コウライ シバ	山梨農試， 東京農試， 程ヶ谷 C. O.， 東名 古屋 C.O. 関西グ リーン研， 西日本グ リーン研。 (6)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；雑草発生前；土 壌処理；20, 40, 60 ml/a.	新	継	● 試験年次不足。
15. S-281 水和剤 ○ ブタミホ ス・CAT ● _____	ブタミホス(S ：28)：0－ エチル－0 －(3－メ チル－6－ ニトロフェ ニル)－N －セカンダ リーブチル ホスホロチ オアミデー ト …… 35 % CAT：前掲 …… 7 %	住友化学 工業	コウライ シバ・ノ シバ	山梨農試， 千葉農試， 鬼怒川温 泉 G.O. いわき湯 本 C.C. 豊田 C.O. 西日本グ リーン研。 (6)	適用性試験 一年生雑草全般に対 する効果と薬害の検 討；雑草発生前から 発生初期；土壌処理 ；80, 120, 150 g/ a.	新	実・ 継	実：〔コウライシバ ；一年生雑草全般〕 雑草発生前，0.8 ～1.2 g/m ² ，全 面土壌処理。 継：①効果の確認。 ②薬量軽減。
16. SK-41 D 水和剤 ○ メチルダ イムロン・ 2,4 PA ● スタッカ D	メチルダイム ロン：1－(α， α－ジメチ ルベンジル) －3－メチ ル－3－フ ェニル尿素 …… 50 % 2,4 PA：2， 4－ジクロ	昭和電工	コウライ シバ	千葉大熱 川暖地農 場，鬼怒 川温泉 G. O.， 程ヶ 谷 C.O. 西日本グ リーン研 植調研。 (5)	適用性試験 ハマスゲおよび一年 生広葉雑草に対する 効果と薬害；雑草生 育期（ハマスゲ 5～ 6 葉期）；茎葉処理 ；200, 300, 200 + 200 g/a.	継 継	実・ 継	実：〔コウライシバ ；ハマスゲおよび 一年生広葉雑草〕 雑草生育期，2～ 3 g/m ² および 2 g/m ² 反復，全面 茎葉処理。 継：①薬量について。 ②処理方法（スポ ット処理）につい

薬剤名・剤型 ○ 種類名 ● 商品名	有効成分 および含有率	委託者名	対 象 芝 草 名	試験実施 場 所 (数)	試験の種類、ねらい； 処理時期；処理方法； 薬量（製品）	新継 の別 前回 判定	今回 判定	判定内容または理由
16. SK-41 D 水和剤 (つづき)	ロフェノキ ン酢酸ナト リウム（一 水化物） … 12.5 %							て、③効果確認。
17. TAW-20 水和剤 ○ _____ ● _____	未公開 …… 50 %	トモノ農 業	コウライ シバ	① 相模 原G.C. 、玄海C. 、 ② 程ヶ 谷C.C. (3)	適用性試験 ハマスゲ・ヒメクグ と多年生および一年 生広葉雑草に対する 効果と薬害の検討； 雑草生育期、茎葉処 理；① 40, 60, 80 g /a（広葉全般対象） ② 80, 100, 120 g/ a（ハマスゲ・ヒメ クグ主体）。	新	継	① 成分未公開。 ② 試験年次、例数 不足。
18. YF-123 液スプレー ○ MDBA・ 2,4 PA ● エバーク リーン	MDBA：メ トキシジク ロロ安息香 酸ジメチル アミン … 0.08 % 2,4 PA：前掲 …… 0.6 %	山本農業	コウライ シバ・ノ シバ	千葉農試、 豊田O.C. 、玄海G.C. (3)	適用性試験 多年生および一年生 広葉雑草全般に対す る効果と薬害の検討 ；雑草生育期；茎葉 処理；個々の雑草に 0.5 秒位噴射する。	継 実・ 継	実	● 【コウライシバ； クローバー・タン ポポ等多年生およ び一年生広葉雑草】 雑草生育期、0.5 秒位スプレー、茎 葉スポット処理。 （なるべく芝生に かからぬように処 理する）。 <家庭用のみ>

B. 生育調節剤

1. N-6- ベンジル アデニン 液剤 ○ N-6- ベンジル アデニン ● ヘルホス	6-（N-ベ ンジル）アミ ノプリン …… 2 %	興 人	コウライ シバ	鳥取野菜 試、にの みやO.C. 、西日本グ リーン研。 (3)	適用性試験 活着促進；50, 100, 150ppm（水量10 l /a）。	継 継	実・ 継	実：【コウライシバ】 芝張直後、50 ～ 150ppm（水量100 ml/m ² ）、全面散 布。 継：①低濃度におけ る効果の確認。② 処理方法について。 ③他剤との混合効 果。
2. KT-30 液剤 ○ _____ ● _____	N-（2-ク ロル-4-ピ リジル）-N -フェニル尿 素 …… 4 %	協和醗酵 工業	コウライ シバ	野菜試久 留米支場、 植調研。	基礎試験 根の生長、活着萌芽 促進等（適用性の条 件を見つける）。	新	継	● 適用性に移行し、 処理濃度について 検討。

外 国 文 献 抄 録

除 草 剤 の 運 命

この報文は、米国西海岸オレゴン州 Corvallis にある EPA (環境保護庁) の環境研究室 (CERL) が定め、実施した研究の結果である。農林地の生態系をガラス箱 (terrestrial microcosm chamber : これを TMC と略す) に納め、これに施用した農薬の行方を調べた。殺虫剤、殺菌剤に次いで、今回は除草剤を取り上げる。供試化合物は、いずれも放射性炭素 ^{14}C により、放射化してある。

こうすれば、環境に与える農薬の影響を安全に、また安価に調べることができる。さらに、生態系の型、農薬の種類を自由に変えて研究することができる。

ところで、ダグラスモミの人工造林事業が進められているが、それにはハンノキ・落葉樹などの雑草木を予め駆除しておかねばならない。これに使う除草剤について、危害に関する論議がすでにでている。そのような事情も手伝って、本報では山林の生態系と非農耕地用の除草剤とを選んだ。

TMC とは、 $1.0 \times 0.75 \times 0.60 \text{ m}$ のガラス箱で、Plexiglass (アクリル酸ガラス) の蓋がついている。これに、海砂 40%, illite clay 40%, Jiffy Mix Plus 20% の割合で混合した土壌を入れる。

また、27,000 ルックスの光を 1 日 16 時間照射して、昼は 25°C 、夜は 15°C に保ち、週 3 度灌

水し、1 分間 50 l の割で空気を流す。

20 cm 程度のダグラスモミの苗木を 4 本植え、モミの周りには 6 cm 程度のハンノキの苗木を 4 本ずつ植える。そして、牧草のペレニアルライグラスの種子をまく。

種子が芽を出してから、コメゴミムシダマンの幼虫、ミミズ・カタツムリ・コオログを入れる。

苗木を植えてから 26 日目に、除草剤成分 20 mg ($28 \text{ g}/10 \text{ a}$ の割) を葉面に散布した。さらに 8 日おいて、ハタネズミ (妊娠中) を放った。

これで、除草剤施用の縮図ができあがった。そして、散布後 20 日前後経過してから、測定を行なっている。

TMC の条件は、実際より高温であり多湿であるから、農薬の変化を促進させると考えているが、野外の環境 (気温・湿度・風速・光) と直ちに比較することは難しい。

なお、ハンノキは、コオログやハタネズミに食われたので、測定結果はない。

除草剤として、プロマシル、シマジン、トリフルラリン、2,4,5-T (イソオクチルエステル) が選ばれた。

計測は、計数管 (Packard Tri-Carb liquid scintillation spectrometer) による。量が多いときは、薄層クロマトグラフィーとオートラジオグラフィーにより、分離と定量を行なった。

その結果は、抽出された親化合物 (EP)、抽出された代謝化合物 (EM)、結合している

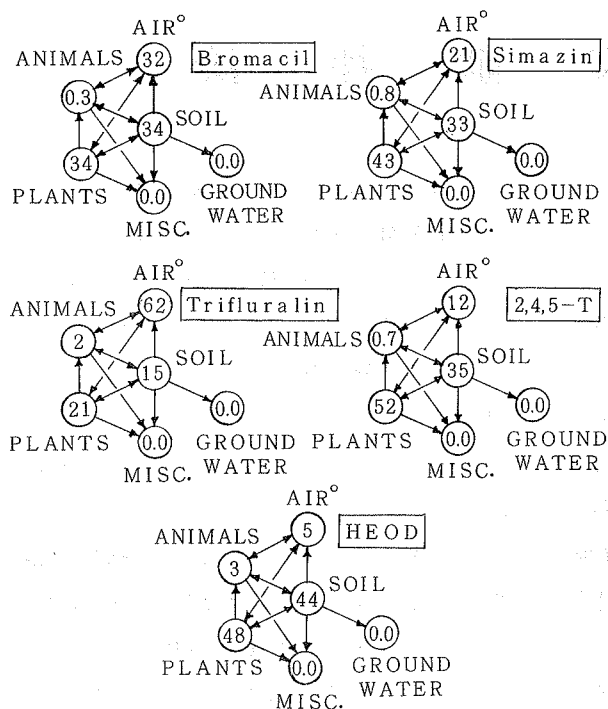


図1. TMC中の ^{14}C の分配

残留物 (BR) に分けた。

実験の結果、回収率は69~91%と、比較的良好であった。殺菌剤の場合には、34~77%であった。

図1は、実験終了時にTMC内に分配されている様子を百分率で示したものである。MISCとは、洗滌液・溶媒などを含み、殺菌剤の場合には1~2%あった。

ブロマシル

^{14}C の位置からみて、 $^{14}\text{CO}_2$ になり易い。そのため、変化の機構も複雑になり、回収率は69%と最も低かった。また、植物・土壌・空気にそれぞれ同等に分配されている。

土壌の表層にEM, BRがあるが、従来の知見と異なり、移動していない。牧草の茎葉とモミの根には、EPが多い。無脊椎動物の場合に

は、EP, EM, BRを合計して表わしているが、カタツムリの糞には23.77 ppm含まれていた。ハタネズミ中の量は、0.18 ppmと一番少ない。

シマジン

回収率は79%、蒸気圧、水に対する溶解度ともに小さい。土壌の表層に、BRとして残るものが多い。牧草にEPが14 ppm、モミには茎にも根にもBRが少し、カタツムリには2.4 ppm、ハタネズミにはBRが0.53 ppmと一番多く検出された。

トリフルラリン

回収率は72%、空気中への分配が62%と極めて大きい。そのため、土壌中にはEP, EM, BRを含め15%しか残らない。野外の土壌処理試験で、4週間後に80%残っている報告があったが、施用法の相違も考えられる。牧草中のEPは、4 ppmである。モミの茎には、BRが0.15 ppm、カタツムリの糞中のBRは61.72 ppm、ハタネズミ中のBRは、0.20 ppmである。

2, 4, 5-T

回収率は91%と、もっとも良好である。植物中に52%分配されており、空気中への放出がもっとも少ない。土壌の表層に、EM, BRとして存在する。牧草中の分解が早く、EMとして2.5 ppm残留している。モミの根にも、EMがある。コオロギに1.3 ppm、カタツムリの糞に34.67 ppm含まれる。ハタネズミにも、EMが0.13 ppmと一番多い。

この試験には、比較のため、殺虫剤ディエルドリン(HEOD)区が含まれている。これは、回収率 103.2%，空気中への分配わずかに 5%，土壤中では深さ 5～10 cm に EM が多いが、牧草中では全く分解せず(EP が 8 ppm)，モミの茎および根ではすべて BR として残留している。

カタツムリの糞中の 21.34 ppm は少ない方であるが、ハタネズミ中ではほとんど分解せず，EP 0.4 ppm であった。すなわち，上の 4 種の除草剤は，TMC の中ではディエルドリンに比べ，いずれも残留の少ない農薬であった。

J. D. Gile, J. C. Collins, and J. W. Gillett.

Fate of selected herbicides in a terrestrial laboratory microcosm. Environ Sci Technol. 13, 1124, 1980.

J. D. Gile, and J. W. Gillett.

Fate of selected fungicides in a terrestrial laboratory ecosystem. J. Agric. Food chem. 27(6) 1159, 1979.

(塚本伸也)

植 調 協 会 だ よ り

◎ 会議開催日程のお知らせ

・昭和55年度りんご関係除草剤・生育調節剤試

験成績検討会

日時：昭和56年3月5日(木) 10:00～17:00

場所：岩手県職員共済会館2階会議室(盛岡市大沢川原2-4-20, TEL. 0196-23-6251)

編 集 後 記

立春を境に寒冷前線も後退し，春の日差しがふりそそぐ。地中の植物の種子も，ようやく冬の眠りから覚め，発芽の準備をはじめます。

地上では，見にくい人間どもが，政権争いで現つをぬかしているが，雑草の世界ではそのような争いをする愚かなヤツはいないようだ。限られた地面，限られた場所で仲よく生息の場を分けあっている。人間社会も，雑草の如く人にゆずり合える寛容さがあれば，戦争も，喧嘩も，何も起こらなかったに違いない。

しかし，現実目覚めてみると，社会はそんなに甘いものではないようだ。世界各国では，マンモス企業を倒産に追いこむような経済恐慌の嵐が吹きまわっている。ちょうど，昭和初期のパニックが，姿を変えてそこまで迫ってきている。このような時，過保護ともいべき日本

の農業が生き残るためには，国の助けを待つことなく，わが国の実情にあった農業の姿を探しあてなければならない。1㎡当り30万円もするような土地で農業を営むのはナンセンスだ。広大な大陸で営まれる農業に対抗する術はないのだから。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話・東京(03) 832-4188 (代)

昭和56年2月発行

植調第14巻第11号

¥250 (送料140)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田伸七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会内
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821 番(代)

実力ある 水田中期除草剤



●水田の中期除草に アビロサンはスイス国、チバガイギー・リミテッドの登録商標

アビロサン[®]粒剤

●広範囲の水田雑草に効果がきわめて優れた、実力のある中期除草剤です。

●水田雑草の総合防除に

ワイダー[®]粒剤



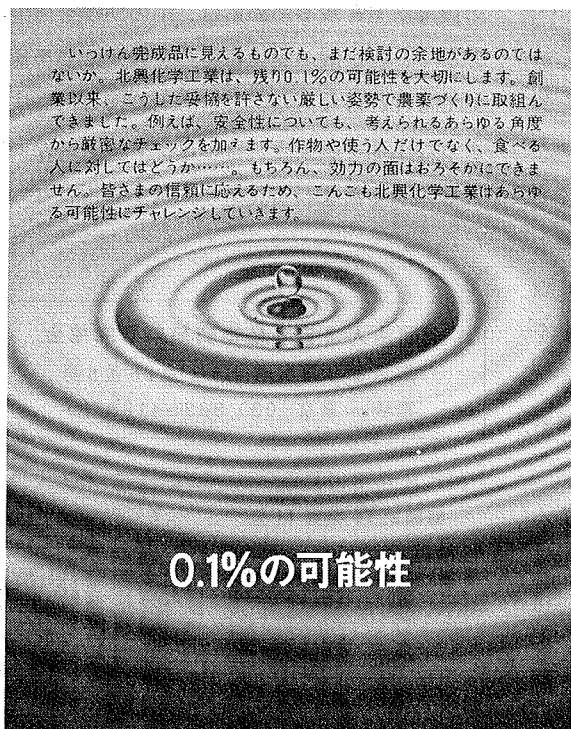
●1年生雑草と多年生雑草を同時に防除できる、水田雑草の総合防除剤です。

*アビロサン粒剤・ワイダー粒剤ともに、低温時に使用しても薬害の心配がなく安全です。

アビロサン・ワイダー普及会

武田薬品工業(株)・石原産業(株)
日本チバガイギー・BASFジャパン

いっけん完成品に見えるものでも、まだ検討の余地があるのでは
ないか。北興化学工業は、残り0.1%の可能性を大切にします。創
業以来、こうした妥協を許さない厳しい姿勢で農薬づくりに取り組ん
できました。例えば、安全性についても、考えられるあらゆる角度
から厳密なチェックを加えます。作物や使う人だけでなく、食べる
人に対してはどうか……。もちろん、効力の面はおろそかにできま
せん。皆さまの信頼に応えるため、こんごも北興化学工業はあらゆ
る可能性にチャレンジしていきます。



0.1%の可能性

容器のまま田植前に散布できる
水田用除草剤
ホクコー

ロンスタ[®]乳剤

ヒエに抜群の効果
ホタルイ、ミズガヤツリにも卓効/
水田の初期除草剤
ホクコー

マーシェット[®]粒剤5

体系除草に(ウリカワにも)
ホクコー

グラキール[®]粒剤 1.5

お近くの農協でお求めください。



取扱い
農協・経済連・全農



北興化学工業株式会社
〒103 東京都中央区日本橋本石町4-2
支店：札幌・東京・名古屋・大阪・福岡

★もつと楽な除草を！

代かき時に ビンのまま散布

効果の長い水田除草剤

ロンスター[®] 乳剤

- 容器のまま、きわめて簡単に散布できます。
- 稚苗移植にも成苗移植にも安心して使用できます。
- すぐれた効果がきわめて長く続き経済的です。
- 低温でも安全でよく効きます。
- 生わら施用田でも安全に使えます。
- 機械散布もできます。



サンブラックピンは、
使用後、簡単に安全に
焼却でき、後には灰だ
けしか残りません。

(散布時期)

植代かき後に散布し、そのあとすぐ整地板を引くか、
植代かき直後の田の水がにごっているうちに散布します。

(散布量)

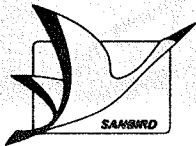
10アール当り500cc(ビン1本)が標準です。

- 早植栽培などで雑草の多い地域では、地域の指導
基準にそって体系除草を行なってください。

ロンスター普及会

日産化学・北興化学・昭和ローディア化学

事務局：日産化学工業(株)農業事業部内



新発売

* 稲に安全・多年生雑草にも効く初期除草剤

サンバード 粒剤

* 水田初期除草剤

三共 MO粒剤-9

* みかん園・休耕田・畦畔の雑草防除に
吸収移行で根まで枯らす

ラウンドアップ

* 水田一般雑草に

三共 マーシェット粒剤5

* 宿根性イネ科・カヤツリグサ科雑草
防除に

フレック 粒剤 液剤



三共株式会社

農業営業部 支店 東京都中央区銀座2-7-12 東京 仙台 名古屋 大阪 広島 高松

北海道三共株式会社
九州三共株式会社

新 発 売

雑草の息の根を止める

みかん園・桑園・水田畦畔・

休耕田・水田(耕起前)に

新しい除草剤

ラウンドアップは……

- 枯らした雑草の再生なし＝雑草の葉から入って根まで枯します。
- 有用植物には安全＝地面に落ちると土に吸着され、有用植物の根から吸収されません。
- 連用しても土を汚さない＝土の中の微生物によって炭酸ガス、水などの安全な自然物に分解されます。
- あらゆる雑草に有効＝非選択性ですから使いわけの必要はありません。
- 取扱いが楽で安心＝低毒性の安全物質です。

ラウンドアップ研究会 クミアイ化学工業・三共

事務局 日本モンサント株式会社 農業部

〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル Tel. 03-287-1251

ラウンドアップ®

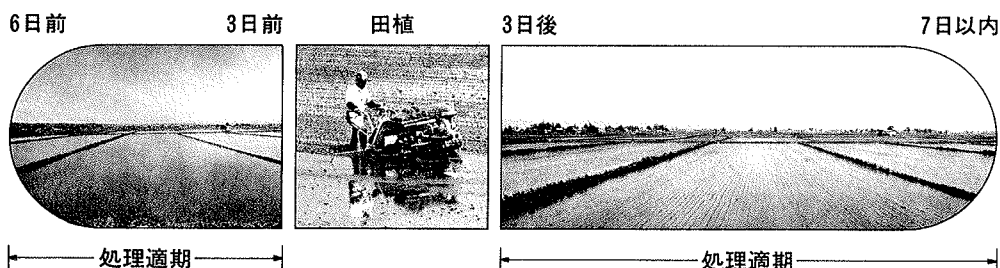
® 米国モンサント社登録商標

「まっ先にまくマーシエット」 とご指導ください。



ヒエ、ホタルイ、ミズガヤツリに抜群の効果を発揮します。

●使用時期＝田植前6日から田植後7日以内の雑草発生前に必ず散布してください。



●成苗移植の場合、田植前3日から田植後7日以内に散布してください。

田植後7日以内に散布する



マーシエット® 粒剤

®米国モンサント社登録商標

マーシエット普及会
三共(株) 日本農薬(株) 北興化学工業(株)

事務局 日本モンサント株式会社農薬部
〒100 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル Tel.03-287-1251



農協・経済連・全農
■お問い合わせ…東京都台東区池之端1-4-26

自然に学び自然を守る



クミアイ化学

適期
適量
よいコンビ

り
ま
せ
ん。
れ
ほ
ど
難
し
く
は
あ
組
み
合
わ
せ
れ
ば
そ
っ
か
り
選
び
上
手
に
は
確
か
な
薬
剤
を
し
田
ん
ぼ
の
雑
草
防
除

ノビエからホタルイまで

ショウロンM 粒剤

1年生雑草から多年生雑草まで

サターンS 粒剤

マメット® 粒剤・マメットSM粒剤を 安全にご使用いただくために——

最近、水田に散布された除草剤が、となり合った野菜畑（特にウリ類・ピーマン・大豆など）に影響を及ぼすという問題が発生しておりますので、野菜畑に隣接した水田でのマメット粒剤・マメットSM粒剤の使用はさけるようご指導願います。

マメット剤の魚類に対する事故防止にあたり、行政機関、指導機関、漁業関係者、関係団体の協力をえて、自主規制に関する諸対策を実施しております。

お蔭様でこの対策が全国的に浸透し、本剤に起因すると考えられる魚類の事故は殆んどみられなくなりました。

今後共、より一層の安全対策を徹底するため、各関係機関の指導のもとに、系統農協と協力し、事故防止に万全を期しておりますので、本剤の安全使用に対するご協力をお願い申し上げます。

—— モリネット普及会 ——